

(19) 世界知的所有権機関  
国際事務局



(43) 国際公開日  
2001 年 5 月 17 日 (17.05.2001)

PCT

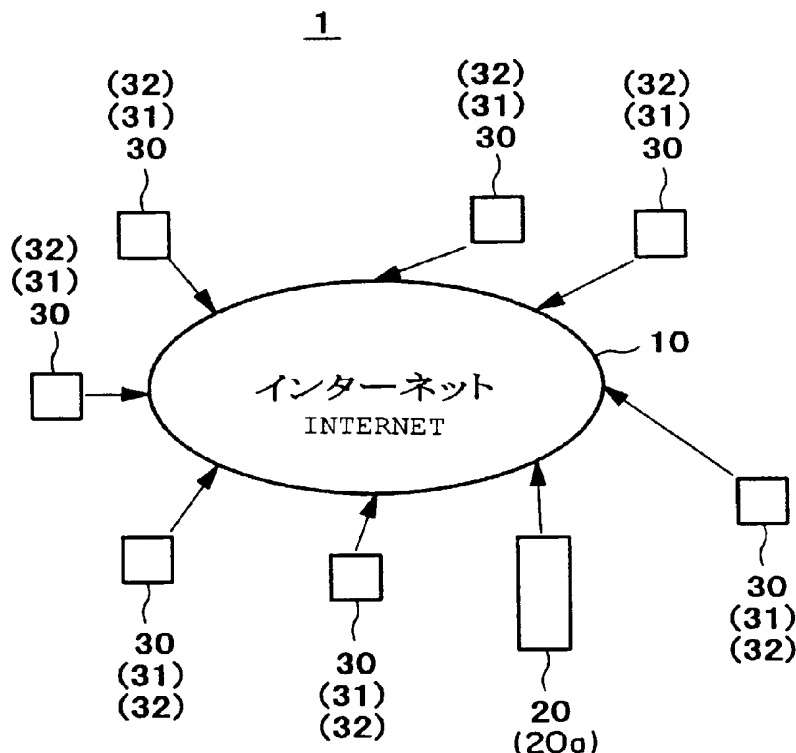
(10) 国際公開番号  
**WO 01/35286 A1**

- (51) 国際特許分類: **G06F 17/60** 特願平 11/324064  
1999 年 11 月 15 日 (15.11.1999) JP
- (21) 国際出願番号: PCT/JP00/07943
- (22) 国際出願日: 2000 年 11 月 10 日 (10.11.2000)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (30) 優先権データ:  
特願平 11/321439  
1999 年 11 月 11 日 (11.11.1999) JP  
特願平 11/321441  
1999 年 11 月 11 日 (11.11.1999) JP
- (71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): ソニー株式会社 (SONY CORPORATION) [JP/JP]; 〒141-0001 東京都品川区北品川6丁目7番35号 Tokyo (JP).
- (72) 発明者; および  
(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 岩瀬純夫 (IWASE, Sumio) [JP/JP]; 〒141-0001 東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社内 Tokyo (JP).
- (74) 代理人: 佐藤隆久 (SATO, Takahisa); 〒111-0052 東京都台東区柳橋2丁目4番2号 宮木ビル4階 創進国際特許事務所 Tokyo (JP).

[続葉有]

(54) Title: AUCTIONING SYSTEM, AUCTIONING APPARATUS, AUCTIONING METHOD, AND INFORMATION PROCESSING SYSTEM AND METHOD

(54) 発明の名称: オークションシステム、オークション処理装置、オークション処理方法および情報処理システムとその方法



(57) Abstract: A system realizing active network auctionings. If an auction ends successfully, the auctioneer sets a lowest successful bidding price based on the highest bidding price and changes the explanation of the commodity, the type, and conditions such as the auctioning time so as to start a re-auction. As a result, the possibility that the auction ends successful is high. If the auction ends successful, the auctioneer transmits information about the auctioned commodity, the seller, and the successful bidder to the delivery

[続葉有]



WO 01/35286 A1



(81) 指定国 (国内): JP, US.

添付公開書類:

— 国際調査報告書

2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

company. The delivery company calculates the delivery charge and insurance charge, and determines and sends the cargo-collection and shipping scheduled days. The auctioneer sends the information to the seller and the successful bidder. The seller and the successful bidder have only to do payment, packaging of the commodity, and shipping, thereby quickly closing the transaction. Information about a transaction over a network is stored in storage means connected to the network, thus preparing evidence information for any trouble.

(57) 要約:

ネットワーク・オークションが活発に行われるシステムを提供する。まず、オークションが不成立の場合、主催者は最高入札価格に基づいて最低落札価格を設定して自動的に再オークションに移る。その際、商品の説明、種類、オークション期間などの条件も変更する。これにより成立割合が高くなる。また、オークションが成立したら、主催者は配送業者に落札商品、出品者、落札者の各情報を送信する。配送業者は配送料、保険料を算出し、集荷、配送予定日時を求め返信する。主催者は、この情報を出品者および落札者に送信する。出品者および落札者は、支払いと商品の梱包、発送を行えばよく、取り引きを迅速に行える。さらに、ネットワーク上の取り引きに関わる情報をネットワークに接続された記憶手段に記憶させ、証拠情報としてトラブルが発生したときに備える。

## 明細書

### オークションシステム、オークション処理装置、オークション処理方法 および情報処理システムとその方法

#### 技術分野

本発明は、通信ネットワークを介したオークションシステムなどの電子商取引に関し、特に、そのような電子商取引がより活発かつ有効に行なわれるようにするためのシステム、方法および装置に関する。より具体的には、本発明は、オークションによる取引がより成立し易くした、あるいは、落札後から取引完了までの種々の手続きを容易に処理することができるオークションシステムとその方法およびそのオークションシステムに用いられるオークション処理装置とその方法、および、そのような電子商取引の際にトラブルがあった場合に、その解決を容易にするための情報処理システムとその方法に関する。

#### 背景技術

ネットワーク技術や情報処理技術の進展により、インターネットに代表される世界的規模のネットワークが急速に普及しており、そのネットワークの利用形態や、ネットワークを用いたサービスとしても、種々のものが提案され、実現されている。

そのようなネットワークを介したサービスの1つに、いわゆるインターネット・オークションと言われる、ネットワークを介したオークション（以後、ネットワーク・オークションと言う。）がある。

ネットワーク・オークションの最も一般的な方法である、最低落札価格（リザーブ価格(reserve price)）指定方式のネットワーク・オークションの方法について説明する。

まず、何らかの品をオークションに出品しようとする者（売り手(seller)）は、出品する品に係わる情報を、端末装置よりネットワークを介してオークション主催者のサーバ装置に書き込む。この時に書き込む情報は、その品の画像、その品の説明、その品の種別（カテゴリ）、最低落札価格、オークションの期間などを含む。

この情報がオークション主催者のサーバ装置に書き込まれると、オークションが開始される。

オークションに興味のある任意の参加者は、ネットワークに接続された端末装置よりオークション主催者のサーバ装置にアクセスし、商品を見学する。この時、通常は、たとえばカテゴリなどを手掛かりに、自分の興味のある品を選択的に見学することができるようになっている。

商品を見学している際に、自分が購入を希望する品があった時には、参加者は、希望購入価格を示して購入を希望する旨の通知、すなわち入札を行う。

そして、予め設定したオークション期間終了時に、最高価格で入札をしていた者が落札する。ただし、この最高入札価格が、売り手(seller)の設定した最低落札価格に達していない時には、取り引きは不成立となる。

このように、ネットワーク・オークションは、誰でも簡単に所望の品の取り引きの設定や取り引きへの参加をすることができるもので、ネットワークの特性を十分発揮したサービスと言うことができる。

そして、このようなネットワーク・オークションを含む電子商取り引きを、より広く普及させ発展させることが期待されている。

しかしながら、このようなネットワーク・オークションを含む電子商取り引きにおいては、いくつかの問題があり、十分活発に取り引きが行われているとはいえない。

たとえば、前述したように、オークションの主要な方法である最低落札価格指定方式では、入札者(bidder)の最高入札価格が売り手(seller)が指定した最低落

札価格に達しないと、取り引きは不成立となる。このように取り引きが不成立となる原因は、一次的には売り手(seller)が設定した最低落札価格が市場相場に対して高すぎると言うことができる。換言すれば、一般の人がネットワーク・オークションに参加する際には、その最低落札価格の設定が難しく、その結果、取り引きが不成立となる割合が高くなると言うことができる。

また、仮に取り引きが不成立となった場合、実際には大部分の売り手(seller)は、最低落札価格を下げて再度オークションに出品する。しかし、これまでのネットワーク・オークションにおいては、そのような場合も、再度、最初からオークションの登録続きをしなければならず、手続きが面倒であるという問題があった。

そしてこのような問題により結果的に取り引きの不成立の割合が高くなり、このことはネットワーク・オークションおよびそれによる取り引きが活発になる障害となっていた。

また、これまでのネットワーク・オークションシステムにおいては、落札した後に、売り手、落札者の両当事者が、通常、次のような面倒な処理を行わなければならなかった。

まず、売り手と落札者が連絡を取り、落札者は自分の住所を売り手に連絡する。

売り手はその情報を元に運送業者に配送料および保険料などを問い合わせ、その結果を落札者に通知する。

そして、落札者から商品代金とともに配送料および保険料を受け取ったら、売り手は、運送業者に配送を依頼し、商品を梱包して実際に商品を発送する。

すなわち、これまでのネットワーク・オークションシステムにおいては、サーバ装置を運営する主催者は、落札処理を行った後は、その結果を売り手および落札者に通知することしか行っておらず、その結果、売り手および落札者の両当事者が、面倒で煩雑な処理を行わなければならなかった。

また、処理が面倒なだけでなく、業者への問い合わせや、遠隔地との通信を行わなければならないために、取り引きが終了するまでに時間がかかり、商取り引きとして効率が悪いという問題もある。

そしてこのことも、ネットワーク・オークションおよびそれによる取り引きが活発になる障害となっており、改善が望まれている。

さらに近年では、このようなネットワーク・オークションを初めとする電子商取り引きにおけるトラブルも増えてきている。このことは、電子商取り引きに対する信頼感を失わせるものであり、広く電子商取り引きが利用されることの障害となっている。

これまで、そのようなトラブルが発生し、当事者間の話し合いによりトラブルが解決できない場合には、裁判所に訴えを提起して司法的判断により解決することが一般的に行われている。しかし、そのような方法では、判決を得てトラブルを解決するまでに数年にも及ぶ期間や、相当の手間および費用を必要とするという問題があった。

そこで電子商取り引きにおける低額の損害賠償問題などにも十分に対応でき、かかる電子商取り引きに対する安心感および電子商取引の安定性を向上させ得るために、電子商取り引き上のトラブルを迅速かつ安価に解決し得る裁判システムを構築することが望まれている。

### 発明の開示

本発明の目的は、ネットワーク・オークションにおいて、不成立の場合の再オークションを容易に行えるようになり、その結果、価格設定が厳密でなくとも結果的に取り引きが成立する品の割合が増加するような、オークションシステムとオークション処理方法を提供することにある。

また本発明の他の目的は、不成立の場合の再オークションを容易に行えるようにネットワーク・オークションを主催するオークション処理装置とオークション

処理方法を提供することにある。

また本発明の他の目的は、不成立の場合の再オークションを容易に行えるようにネットワーク・オークションに参加するオークション処理装置とオークション処理方法を提供することにある。

また本発明の他の目的は、ネットワーク・オークションにおいて、落札後から取り引き終了までの種々の手続きを自動的に行えるようにすることにより、オークション参加者の煩雑な手間や作業を減少させ、また、落札から取り引き終了までの期間を短縮して、効率よくオークションに基づく取り引きが行えるような、オークションシステムとオークション処理方法を提供することにある。

また本発明の他の目的は、そのような効率よくオークションに基づく取り引きが行えるようなオークションシステムを提供するサーバ装置である、オークション処理装置とその方法を提供することにある。

さらに本発明の他の目的は、電子商取り引き上のトラブルを迅速かつ安価に解決し得る裁判システムに係わる、情報処理システムとその方法を提供することにある。

したがって、本発明のオークションシステムは、複数のノードが接続されるネットワークにおいてオークションを行うシステムであって、任意の商品について、当該商品を説明する情報および販売条件を含む情報を主催ノードに送信し、当該商品をオークションに出品する出品ノードと、前記出品された商品をオークション対象の商品として各ノードより閲覧可能な形態で開示し、任意のノードからの入札を受け付け、購入条件が当該商品の前記販売条件に合致している入札に対して落札を行ない、取り引きが成立しなかった商品については前記開示の内容および前記販売条件の一部または全部を変更し再度オークション対象の商品とする主催ノードと、ネットワークを介して前記主催ノードより開示されているオークション対象の商品を閲覧し、購入希望の商品に対して入札を行う入札ノードとを有する。

このような構成のオークションシステムにおいては、商品の出品者は任意のノードから主催ノードに出品商品に係わる情報を伝送し、オークションへの出品を申し込む（この時のノードが出品ノードとなる）。これにより、主催ノード上において、たとえばオークションリストに掲載されて、ネットワーク上の任意のノードより閲覧可能な状態とされる。そして、この商品を見て購入を希望する者は、任意のノードより主催ノードに対して、たとえば購入希望価格などを記載して入札を行う（この時のノードが入札ノードとなる）。そして、オークション期間が終了したら、主催ノードにおいて、入札された条件を比較し、たとえば最も入札価格が高額な入札ノードすなわち入札者に対して商品が落札される。この時、いずれの入札価格も出品者が設定した最低落札価格に達しなかった時には、たとえば最低落札価格を低く設定したり、オークションリスト掲載時の商品の種類（カテゴリ）を変更したりするなど、所定のルールにしたがって、何らかのオークション出品状態、条件を変更し、再オークションに付する。

また、本発明のオークション処理方法は、複数のノードが接続されるネットワークにおいてオークションを行う方法であって、出品ノードは、出品対象の商品について、当該の商品を説明する情報、販売条件の情報および取り引きが成立しなかった場合に再度オークションに出品するか否かの情報を、オークション主催ノードに送信し、主催ノードは、前記出品ノードからの前記各情報を受信し、主催ノードは、出品された商品をオークション対象の商品として各ノードより閲覧可能な形態で開示し、入札ノードは、ネットワークを介して前記主催ノードより開示されているオークション対象の商品を閲覧し、入札ノードは、購入希望の商品に対して入札を行い、主催ノードは、任意の入札ノードからの入札を受け付け、主催ノードは、購入条件が当該商品の前記販売条件に合致している入札に対して落札を行ない、主催ノードは、取り引きが成立しなかった商品であって前記再度オークションに出品する指示のあった商品については、当該商品に係わる前記開示の内容および前記販売条件の一部または全部を変更し、再度オークション対



## 象の商品とする

また、本発明のオークション処理装置は、複数のノードが接続されるネットワークに接続され、前記ネットワークを介して任意のノードより送信される入札を受け付け、所望の商品のオークションを行う装置であって、任意の商品についての当該商品を説明する情報および当該商品の販売条件の情報を含むオークションの申し出を受け付け、当該商品をオークション対象の商品とするオークション受け付け手段と、オークション対象の各商品について、当該商品を説明する情報を含む任意の情報を、前記任意のノードより閲覧が可能な形態で開示する商品開示手段と、前記任意のノードから伝送される、前記オークション対象の商品に対する購入条件の情報を含む購入の申し出を受け付ける入札受付手段と、前記オークション対象の各商品について、所定の期間に前記受け付けられた前記購入の申し出であって、当該申し出の前記購入条件が当該商品の前記販売条件に合致している申し出より、当該商品の販売先を決定するを落札手段と、前記販売先が決定できなかった前記商品について、所定の手順に従って、前記販売条件および前記開示する当該商品を説明する情報の一部または全部を変更し、再度オークション対象の商品とする再オークション手段とを有する。

また、本発明の他のオークション処理方法は、複数のノードが接続されるネットワークに接続される装置において、前記ネットワークを介して任意のノードより送信される入札を受け付け、所望の商品のオークションを行う方法であって、任意の商品についての当該商品を説明する情報および当該商品の販売条件の情報を含むオークションの申し出を受け付け、当該商品をオークション対象の商品とし、オークション対象の各商品について、当該商品を説明する情報を含む任意の情報を、前記任意のノードより閲覧が可能な形態で開示し、前記任意のノードから伝送される、前記オークション対象の商品に対する購入条件の情報を含む購入の申し出を受け付け、前記オークション対象の各商品について、所定の期間に前記受け付けられた前記購入の申し出であって、当該申し出の前記購入条件が当該

商品の前記販売条件に合致している申し出より、当該商品の販売先を決定し、前記販売先が決定できなかった前記商品について、所定の手順に従って、前記販売条件および前記開示する当該商品を説明する情報の一部または全部を変更し、再度オークション対象の商品とする。

また、本発明の他のオークション処理装置は、複数のノードが接続されるネットワーク上において、商品を説明する情報を開示し当該商品に対するオークションを行うシステムに対して、オークション対象の商品を出品する装置であって、オークションで取り引きが成立しなかった場合に、自動的に、前記開示する当該商品を説明する情報および当該商品の販売条件の一部または全部を変更し、再度オークションに出品するか否かの指示を行う再オークション指示手段と、出品対象の商品について、前記開示する商品を説明する情報を含む当該商品を説明する情報、当該商品の前記販売条件および前記再オークションに係わる指示を含むオークションの申し出を、前記オークションを受け付けるノードに送信するオークション申込手段とを有する。

また、本発明の他のオークション処理方法は、複数のノードが接続されるネットワーク上において、商品を説明する情報を開示し当該商品に対するオークションを行うシステムに対して、オークション対象の商品を出品する方法であって、任意の商品について、当該商品を説明する情報、当該商品の販売条件、および、オークションで取り引きが成立しなかった場合に、自動的に前記開示する商品を説明する情報および前記販売条件の一部または全部を変更し、再度オークションに出品するか否かの指示、を含むオークションの申し出を生成し、前記生成したオークションの申し出を、前記ネットワーク上の前記オークションを受け付けるノードに送信する。

また、本発明の他のオークションシステムは、複数のノードが接続されるネットワークにおいてオークションを行うシステムであって、任意の商品について、当該商品に係わる情報をオークション主催手段に送信し、商品をオークションに

出品することのできる出品手段と、前記ネットワークの任意のノード上に構成され、出品された商品を前記ネットワーク上の任意のノードより閲覧可能な形態で開示し、任意のノード上の入札手段からの入札を受け付け、前記入札を行った入札手段より当該商品を販売する落札先を決定し、前記商品の配送に係わる情報を前記出品手段および前記落札先に送信するオークション主催手段と、前記ネットワークを介して前記オークション主催手段により開示されている前記オークション対象の商品を閲覧し、購入希望の商品に対して入札を行うことのできる入札手段とを有する。

このような構成のオークションシステムにおいては、出品手段が商品に係わる情報をオークション主催手段に送信し、オークション主催手段が、出品された商品を前記ネットワーク上の任意のノードより閲覧可能な形態で開示することによりオークションが開始される。そして、入札手段が、開示されている商品を閲覧し、購入希望の商品に対して入札を行い、オークション主催手段がこれを受け付けることにより、入札が成立し、オークション期間の終了した時点で、たとえば入札価格の一番高い入札手段が、落札先としてその商品を落札する。落札処理が終了したら、オークション主催手段は、たとえば落札結果とともに、たとえばその商品の配送料金、配送に伴う保険料金、配送方法、集荷日時・時刻などの、その商品の配送に係わる情報を前記出品手段および前記落札先に送信する。したがって、商品の出品元および落札先は、この情報に基づいて、配送の準備を行うことになる。

また、本発明の他のオークション処理方法は、複数のノードが接続されるネットワークにおいてオークションを行う方法であって、出品された商品をネットワーク上の任意のノードより閲覧可能な形態で開示し、任意のノードからの前記商品に対する入札を受け付け、前記受け付けた入札より当該商品を販売する落札先を決定し、前記落札に係わる情報、および、当該商品の配送に係わる情報を当該商品の出品元および落札先に送信する。

また、本発明の他のオークション処理装置は、複数のノードが接続されるネットワークに接続され、オークションの落札結果の情報をネットワーク上の任意のノード上の配送手配手段に送信し、当該落札商品の出品元から落札先への配送に係わる情報を要求する配送情報要求手段を有する。

また、本発明の他のオークション処理装置は、複数のノードが接続されるネットワークに接続され、任意の商品のオークションを行う装置であって、出品元から送信される、任意の商品の出品を受け付ける出品受付手段と、前記出品された商品を、前記ネットワーク上の任意のノードより閲覧可能な形態で開示する商品開示手段と、任意のノード上の入札手段からの入札を受け付ける入札受付手段と、前記受け付けた入札より、当該商品を販売する落札先を決定する落札処理手段と、前記落札結果に基づいて、当該落札商品の出品元から落札先への配送に係わる情報を獲得する配送情報獲得手段と、前記落札結果の情報および前記配送に係わる情報を前記出品元および落札先に送信する落札結果送信手段とを有する。

また、本発明の他のオークション処理方法は、複数のノードが接続されるネットワークに接続され、任意の商品のオークションを行う方法であって、出品元から送信される、任意の商品の出品を受け付け、前記出品された商品を、前記ネットワーク上の任意のノードより閲覧可能な形態で開示し、任意のノード上の入札手段からの入札を受け付け、前記受け付けた入札より、当該商品を販売する落札先を決定し、前記落札結果に基づいて、当該落札商品の出品元から落札先への配送に係わる情報を獲得し、前記落札結果の情報および前記配送に係わる情報を前記出品元および落札先に送信する。

また、本発明の情報処理システムは、ネットワークに接続され、当該ネットワーク上で提供されるサービスに関する必要な情報を証拠情報として記憶する記憶手段と、前記ネットワークに接続され、前記ネットワークを介して送信される前記サービスに対する訴えを表す訴状情報を受け付ける受け付け手段と、前記ネットワークに接続され、前記訴状情報および前記記憶手段が記憶している前記証拠情

報に基づいて前記訴えに対する判決を決定する判決手段とを有する。

また、本発明の情報処理方法は、ネットワーク上で提供されるサービスに関する必要な情報を証拠情報として当該ネットワークに接続された記憶手段に記憶させる第 1 のステップと、訴状情報を裁判処理側に送信するようにして前記サービスに対する訴えを提起する第 2 のステップと、前記裁判処理側において、前記訴状情報および前記記憶手段が記憶している前記証拠情報に基づいて前記訴えに対する判決を決定する第 3 のステップとを有する

#### 図面の簡単な説明

本発明の前述した目的および特徴は、添付図面に関連づけて述べる以下の記述からより一層明瞭になるのであって、

図 1 は、本発明の一実施の形態のネットワーク・オークションシステムを展開する環境を示す図であり、

図 2 は、本発明の一実施の形態のネットワーク・オークションシステムのサーバ装置の構成を示すブロック図であり、

図 3 は、本発明の一実施の形態のネットワーク・オークションシステムのオークション管理装置の構成を示すブロック図であり、

図 4 は、図 3 に示したオークション管理装置のオークション処理部および再オークション制御部における処理を説明するためのフローチャートであり、

図 5 は、図 3 に示したオークション管理装置の再オークション制御部において、再オークションを行うために新たな最低落札価格を設定する方法の第 1 の具体例を説明するためのフローチャートであり、

図 6 は、図 3 に示したオークション管理装置の再オークション制御部において、再オークションを行うために新たな最低落札価格を設定する方法の第 2 の具体例を説明するためのフローチャートであり、

図 7 は、図 3 に示したオークション管理装置の再オークション制御部において

、再オークションを行うために新たな最低落札価格を設定する方法の第 3 の具体例を説明するためのフローチャートであり、

図 8 は、本発明の一実施の形態のネットワーク・オークションシステムの出品ノード装置における処理を説明するためのフローチャートであり、

図 9 は、本発明の第 2 の実施の形態のネットワーク・オークションシステムを展開する環境を示す図であり、

図 10 は、本発明の第 2 の実施の形態のネットワーク・オークションシステムのオークション管理装置の構成を示すブロック図であり、

図 11 は、図 10 に示したオークション管理装置のオークション処理部および配送処理部の処理を説明するためのフローチャートであり、

図 12 は、本発明の第 3 の実施の形態のネットワーク・オークションシステムの構成を示すブロック図であり、

図 13 は、図 12 に示したネットワーク・オークションシステムのオークション管理装置のオークション処理部および配送処理部の処理を説明するためのフローチャートであり、

図 14 は、本発明の第 4 の実施の形態のネットワーク・オークションシステムの構成を示すブロック図であり、

図 15 は、第 5 の実施の形態によるネットワーク裁判システムの構成を示す略線図である。

図 16 は、証拠登記サーバおよび裁判サーバの構成を示すブロック図であり、

図 17 は、証拠の登記手順の説明に供する略線図であり、

図 18 は、告訴方法及び告訴時における裁判サーバの処理の説明に供する略線図であり、

図 19 は、陪審員の登録手順の説明に供する略線図であり、

図 20 は、陪審員選任処理手順を示すフローチャートであり、

図 21 は、判決及び判決履行処理手順を示すフローチャートである。

## 発明を実施するための最良の形態

### 第 1 の実施の形態

本発明の第 1 の実施の形態について、図 1 ～図 8 を参照して説明する。

以下第 1 ～第 4 の実施の形態においては、たとえばインターネットのような、世界的な規模で展開された通信ネットワーク上において所望の商品のオークションを行うネットワーク・オークションシステムを例示して本発明を説明する。

まず、第 1 の実施の形態のネットワーク・オークションシステムを展開する環境について、図 1 および図 2 を参照して説明する。

第 1 の実施の形態のネットワーク・オークションシステム 1 は、図 1 に示すような、ネットワーク 10 によりオークション主催者サーバ装置 20 およびクライアント装置 30 が接続されたクライアント・サーバシステム上に構築される。

オークションを活発に行うためには、ネットワーク 10 としては、より広範で大規模なものが好適である。本実施の形態においては、ネットワーク 10 はインターネットとする。

オークション主催者サーバ装置 20 は、オークションを実行するためのほとんどの機能が搭載され、オークションの手続きを実際に進行させる装置であり、大容量の記録手段や並列通信が可能な多数の通信ポートなどを有する大規模なサーバ装置である。

クライアント装置 30 は、オークションへの出品や入札を行うための端末装置であり、ネットワーク 10 に接続されたパーソナルコンピュータや専用端末などである。

ここで、オークション主催者サーバ装置 20 およびクライアント装置 30 のハードウェア構成について説明する。

オークション主催者サーバ装置 20 およびクライアント装置 30 のハードウェア構成は、容量や性能に格段の差があるものの機能的には同様の構成であり、い

ずれも通常の計算機装置である。

オークション主催者サーバ装置 20 のハードウェア構成を図 2 に示す。

図 2 に示すように、オークション主催者サーバ装置 20 は、ネットワークインターフェイス 21、記憶装置 22、入出力装置 23 および処理装置 24 を有する。

ネットワークインターフェイス 21 は、オークションに出品や入札を行う多数のクライアント装置 30 とネットワーク 10 を介して通信を行うためのインターフェイス装置であり、実質的に多数の通信先と同時に通信可能な装置である。

記憶装置 22 は、オークション主催者サーバ装置 20 がネットワーク・オークションのホスト装置として動作するための種々の機能を実現する各プログラム、オークションの対象となっている全ての商品の情報、それらに対する入札の記録、および、これまでの入札・落札の記録など、種々の情報を記憶する大容量記憶装置である。

入出力装置 23 は、オークションの管理者に対するオークション処理実行上の種々の情報の表示、プリント出力、オークション主催者サーバ装置 20 の操作者に対するオークション主催者サーバ装置 20 の種々の状態の表示、オークション主催者サーバ装置 20 の操作などを行うための入出力端末装置である。

処理装置 24 は、記憶装置 22 に記憶されているプログラムに従って、ネットワークインターフェイス 21 や入出力装置 23 を制御し、ネットワークインターフェイス 21 を介してクライアント装置 30 と通信を行ないながら、ネットワーク・オークションのホスト装置としての所望の処理を行う演算処理部である。

オークション主催者サーバ装置 20 は、このようなハードウェア構成の下で、主に、記憶装置 22 に記録されている種々のプログラムに基づいて処理装置 24 が種々の処理を行うことにより、ネットワーク・オークションシステム 1 のホスト装置として動作する。

クライアント装置 30 の構成も、機能的には図 2 に示したオークション主催者



サーバ装置 20 の構成とほぼ同じである。しかし、クライアント装置 30 はオークションに参加するユーザの端末装置として機能すればよいだけなので、その容量、性能は低くてよい。実際にクライアント装置 30 は、パーソナルコンピュータ程度の計算機装置で実施すれば、性能的に十分である。

具体的には、クライアント装置 30 において、ネットワーク 10 とのインターフェイスはオークション主催者サーバ装置 20 と通信を行うための 1 ポートで十分である。

また、記憶装置に記憶する情報は出品または入札に係わる多少の情報だけでよいので、その容量は少なくてよい。

また、入出力装置としては、オークションに参加しようとする者が、出品や入札を行い易いようなインターフェイス機能を有することが好適である。

そして、処理装置は、前述したように、オークションに参加するユーザの端末装置として機能すればよいだけなので、パーソナルコンピュータ程度の演算処理能力で十分である。

クライアント装置 30 は、このようなハードウェア構成の下で、オークション主催者サーバ装置 20 に対してオークション対象の商品の出品を行ったり、オークション対象の商品に対して入札を行ったりする。

次に、第 1 の実施の形態のネットワーク・オークションシステム 1 の論理的な構成について、図 1 および図 3～図 8 を参照して説明する。

図 1 に示すように、ネットワーク・オークションシステム 1 は、オークション管理装置 20 a、出品ノード装置 31 および入札ノード装置 32 を有する。すなわち、オークション管理装置 20 a は、前述したオークション主催者サーバ装置 20 上に構築される。また、出品ノード装置 31 および入札ノード装置 32 は、クライアント装置 30 上に構築される。この出品ノード装置 31 および入札ノード装置 32 は、1 つのクライアント装置 30 において、同時に両方の機能を有するように構成してもよいし、いずれか一方のみの機能を有するように構成しても

よい。

まず、各部の構成について説明する。

オークション管理装置 20 a について、図 3 を参照して説明する。

オークション管理装置 20 a は、出品受付部 211、商品リスト部 212、入札受付部 213、通信処理部 214、記憶部 215、オークション処理部 216、再オークション制御部 217、落札処理部 218 およびオークション制御部 219 を有する。

出品受付部 211 は、出品ノード装置 31 からの要求に応じて、通信処理部 214 およびネットワーク 10 を介してその出品ノード装置 31 と通信を行ない、オークションに対する商品の出品を受け付ける。

出品ノード装置 31 からオークション管理装置 20 a に対して商品のオークションへの出品に係わるアクセスがあった場合には、通信処理部 214 によりその情報が出品受付部 211 に入力される。出品受付部 211 は、この情報に基づいて、出品ノード装置 31 に対して、出品に必要な情報の要求や出品時に参照すべき情報の提示などを行うとともに、商品の出品に必要な商品の説明に係わる情報および販売条件の情報を受信する。出品ノード装置 31 との間で、このようなセッションを繰り返し、商品の出品に必要な情報が得られたら、これらの情報を記憶部 215 に記憶するとともに、オークション制御部 219 に対して商品の出品があった旨を通知する。

なお、前述した商品の説明に係わる情報は、その商品の画像情報や、その商品の由来、現状などを説明する記載、商品名称、商品の種別（カテゴリ）などの情報を含む。

また、販売条件の情報は、オークション期間、最低落札価格（リザーブ価格）、再オークションの可否、再オークションの最大回数、最低落札価格の下限価格などの情報を含む。

商品リスト部 212 は、オークション対象商品の情報を管理しておき、入札ノ

ード装置 3 2 からのアクセスに対応して通信処理部 2 1 4 およびネットワーク 1 0 を介してその入札ノード装置 3 2 と通信を行ない、入札ノード装置 3 2 に対して、オークション対象商品の説明、それまでの最高入札価格などの入札状況などの情報を提供する。

そのためにまず商品リスト部 2 1 2 は、オークション制御部 2 1 9 からの指示に基づいて、新たな商品の出品があった時には、その商品の情報を提供可能なように、その商品をオークション対象の商品のリストに加える。

また、商品リスト部 2 1 2 は、オークション制御部 2 1 9 からオークション対象の商品に対して入札があった旨が入札価格とともに通知された場合には、その商品のそれまでの最高入札価格をチェックし、新たな入札価格がそれまでの最高入札価格以上であれば、最高入札価格を更新する。

また、商品リスト部 2 1 2 は、オークション期間が終了した場合には、オークション制御部 2 1 9 からの指示に基づいて、その商品をオークション対象の商品のリストより削除する。

そして、入札ノード装置 3 2 からオークション管理装置 2 0 a に対してオークションにかかっている商品を閲覧するためのアクセスがあった場合には、通信処理部 2 1 4 によりその情報が商品リスト部 2 1 2 に入力されるので、商品リスト部 2 1 2 は、入札ノード装置 3 2 に対して閲覧を希望する商品の種類（カテゴリ）などの指示を要求するなどして適宜セッションを行ない、入札ノード装置 3 2 からの要求に従ってオークション対象の商品の情報を通信処理部 2 1 4 を介して順次提供する。

入札受付部 2 1 3 は、入札ノード装置 3 2 からの要求に応じて、通信処理部 2 1 4 およびネットワーク 1 0 を介してその入札ノード装置 3 2 と通信を行ない、オークションに対する入札を受け付ける。

入札ノード装置 3 2 からオークション管理装置 2 0 a に対してオークション対象商品への入札に係わるアクセスがあった場合には、通信処理部 2 1 4 によりそ

の情報が入札受付部 2 1 3 に入力される。入札受付部 2 1 3 は、この情報に基づいて、入札ノード装置 3 2 に入札に必要な情報の要求や入札時に参照すべき情報の提示などを行い、入札ノード装置 3 2 から入札価格（購入希望価格）を含む購入条件の情報および入札する旨の情報を受信する。そして、入札ノード装置 3 2 より入札を受け付けたら、この入札情報を対象商品に対応付けて記憶部 2 1 5 に記憶する。また、オークション制御部 2 1 9 に対して入札価格の情報とともに、入札があった旨を通知する。

通信処理部 2 1 4 は、オークション管理装置 2 0 a の各部と出品ノード装置 3 1 および入札ノード装置 3 2 とのネットワーク 1 0 を介した通信を制御する。

通信処理部 2 1 4 は、実際に通信プロトコルなどに従って通信を行うとともに、通信内容に応じて、受信した情報を関係する構成部に選択的に出力する。すなわち、通信処理部 2 1 4 は、受信した情報が、商品のオークションへの出品に係わるアクセスであった場合には出品受付部 2 1 1 に、オークションにかかっている商品を一覧するためのアクセスであった場合には商品リスト部 2 1 2 に、入札に係わるアクセスであった場合には商品リスト部 2 1 3 に、落札後の処理に係わるアクセスであった場合には落札処理部 2 1 8 に、各々出力する。

また、それら各構成部から入力される送信対象の情報は、その情報に付加されている送信先の情報に基づいて、適宜出品ノード装置 3 1 または入札ノード装置 3 2 に送信される。

記憶部 2 1 5 は、オークションの対象となっている商品の情報、それらに対する入札の記録およびこれまでの入札・落札の記録など、種々の情報を記憶する。

記憶部 2 1 5 には、オークションへ出品があるごとに、出品受付部 2 1 1 から商品を説明する情報および販売条件の情報を含む出品商品に係わる情報が入力されるので、記憶部 2 1 5 は、これを新たに記録することにより、実質的にオークション対象商品の情報を更新する。

また、商品リスト部 2 1 3 からは、オークション対象商品に対して入札があるごとに入札価格を含む入札に係わる情報が入力されるので、記憶部 2 1 5 は、これをその商品に対する入札の情報として記憶する。

また、オークション処理部 2 1 6 から落札に係わる情報が入力された場合には、記憶部 2 1 5 は、記憶しているオークション対象商品の情報を更新するとともに、オークションが終了した商品については、オークション対象商品としてではなく、その商品情報、入札情報、落札情報などを、オークションの履歴情報として別途蓄積し直す。

オークション処理部 2 1 6 は、オークション期間が終了したオークション対象の商品について、取り引きが成立するか否か、すなわち、いずれかの入札者に落札するか否かの判断を行う。

オークション処理部 2 1 6 は、オークション制御部 2 1 9 からの制御に基づいて動作し、記憶部 2 1 5 より、オークション期間が終了した商品の最高入札価格と最低落札価格とを比較し、最高入札価格が最低落札価格以上であれば、その最高価格でその商品を落札する。この場合、オークション処理部 2 1 6 は入札者、入札価格などの落札に係わる情報を落札処理部 2 1 8 に通知する。

また、最高入札価格が最低落札価格に達していない場合は、取り引きが不成立となる。この場合、オークション処理部 2 1 6 は、その旨を再オークション制御部 2 1 7 に通知する。以後、その商品については、再オークションに係わる処理に移行する。

また、これらの落札に係わる情報は、記憶部 2 1 5 にも通知される。

再オークション制御部 2 1 7 は、オークション処理部 2 1 6 より取り引きが不成立であった旨の通知を受けた場合、その商品を、自動的に再度オークションにかけるための処理を行う。具体的には、再オークションを行うか否かの判断および、オークションの条件を変更するための処理を行う。

再オークション制御部 2 1 7 の処理については、図 4 のフローチャートを参照

して具体的に説明する。なお図4のフローチャートおよび以下の説明においては、理解を容易にするために、前述したオークション処理部216における処理も含めて、一連のオークション処理として説明する。

まず、オークション期間が終了したら、オークション処理部216において、それまでの入札に基づいて落札者を決定する処理を開始する（ステップS10）。すなわち、前述したように、最高入札価格と設定されているその商品の最低落札価格とを比較し（ステップS11）、最高入札価格が最低落札価格以上であれば、取り引き成立となり（ステップS12）、その商品に対するオークションは終了する（ステップS13）。

一方、ステップS11においてオークションが成立しなかった場合には、再オークション制御部217に処理が移り、その商品について記憶している再オークション回数を1カウントアップし（ステップS14）、その再オークション回数が、予め設定されている再オークションの最大数である再オークション設定回数を越えたか否かをチェックする（ステップS15）。

再オークション回数が再オークション設定回数を越えていた場合には、再オークションは行わないものとし、取り引きは不成立となり（ステップS18）、そのままその商品に対するオークションは終了する（ステップS19）。

再オークション回数が再オークション設定回数の範囲内であった場合には、予め定められた所定の方式に基づいて、オークションの何らかの条件を変更する（ステップS16）。たとえば、オークション対象商品として紹介する商品の説明、その商品を掲載する種類（カテゴリ）、オークション期間、最低落札価格などを変更して、新たなオークション条件とする。なお、本実施の形態においては、ステップS16では最低落札価格を変更するものとし、変更の方法については、具体例を挙げて後述する。

次に、ステップS16で設定した再オークションの条件が適切か否かをチェックする（ステップS17）。たとえば、変更した商品の説明やカテゴリ、オーク

ション期間などが、オークションの規定に沿ったものであるか否かというチェックや、変更した最低落札価格が、同様に設定してある最低落札価格の下限值よりも低くなっていないかというチェックなどを行う。

そして、このチェックの結果、設定した条件が適切ではないと判定された場合には、再オークションは行わないものとし、取り引きは不成立となり（ステップ S 1 8）、そのままその商品に対するオークションは終了する（ステップ S 1 9）。

そして、ステップ S 1 7において、設定した条件が適切だと判定された場合には、再オークションが開始される（ステップ S 2 0）。具体的には、再オークション制御部 2 1 7 が、その条件に基づいて記憶部 2 1 5 に記憶されている情報を必要に応じて更新するとともに、その条件および再オークションを行う旨をオークション制御部 2 1 9 に通知する。

そして、オークション処理部 2 1 6 および再オークション制御部 2 1 7 における、一連の落札者決定の処理および再オークションに係わる処理を終了する（ステップ S 2 0）。

ここで、再オークション制御部 2 1 7 における前述した処理のステップ S 1 6 の処理であり、最低落札価格を変更する方法について、具体例を 3 つ挙げて説明する。

まず、第 1 の例として、入札価格の最高額に基づいて、新たな最低落札価格を設定する方法について、図 5 のフローチャートを参照して説明する。

まず、条件設定の処理がスタートしたら（ステップ S 3 1）、記憶部 2 1 5 に記憶されている前回のオークション時の入札の入札価格を参照して、その最高価格を抽出する（ステップ S 3 2）。

次に、前回のオークション時に設定されていた最低落札価格とその最高入札価格の差を求める（ステップ S 3 3）。

次に、その差に予め定めた係数  $k$  ( $0 < k < 1$ ) を乗じて、その乗算結果を最

低落札価格から減じる（ステップ S 3 4）。

そして、求められた価格を、新たな最低落札価格として登録し（ステップ S 3 5）、処理を終了する（ステップ S 3 6）。

この方法によれば、最低落札価格は再オークションの度に順次最高入札価格に近づいてくることになる。したがって、たとえ最初に出品者が設定した最低落札価格が商品の市場での相場から離れていたものであったとしても、最低落札価格は次第に実勢価格に近くなってくることになり、オークションにおいて取り引きが成立する可能性を高くすることができる。

次に、第 2 の例として、複数の入札価格に基づいて、新たな最低落札価格を設定する方法について、図 6 のフローチャートを参照して説明する。

まず、条件設定の処理がスタートしたら（ステップ S 4 0）、記憶部 2 1 5 に記憶されている前回のオークション時の入札の入札価格を参照して、その最高価格を抽出する（ステップ S 4 1）。

また続いて、2 番目に高い入札価格を抽出する（ステップ S 4 2）。

次に、抽出した最高入札価格から 2 番目に高い入札価格を減じ（ステップ S 4 3）、その差に予め定めた係数  $k_1$  ( $0 < k_1 < 1$ ) を乗じて、その乗算結果を最高入札価格から減じ、その結果を補正された最高入札価格とする（ステップ S 4 4）。

そして、前回のオークション時に設定されていた最低落札価格とその補正された最高入札価格の差を求め（ステップ S 4 5）、その差に予め定めた係数  $k_2$  ( $0 < k_2 < 1$ ) を乗じて、その乗算結果を最低落札価格から減じ（ステップ S 4 6）、求められた価格を、新たな最低落札価格として登録し（ステップ S 4 7）、処理を終了する（ステップ S 4 8）。

この方法によれば、最高入札価格が突出して高いような場合であっても、入札価格の実際の分布に反映した、最低落札価格を変更するための基準の価格を設定することができ、より商品の市場での相場に近い最低落札価格を設定することが



できる。

なお、図6の例では、入札価格の高い方の2つの入札価格を用いて補正した最高入札価格を求めるようにしたが、これは2つに限られるものではなく、任意の数の入札価格を用いてよい。また、その場合の補正した最低落札価格の決定方法も任意でよい。たとえば複数の入札価格の平均値を、補正した最高入札価格とするなどの方法でよい。

次に、第3の例として、そのオークション対象の商品と同等の商品の各の落札価格に基づいて、新たな最低落札価格を設定する方法について、図7のフローチャートを参照して説明する。

まず、条件設定の処理がスタートしたら（ステップS50）、記憶部215に記憶されている過去のオークションの結果を参照して、再オークション対象の商品と同等の商品のオークション結果を抽出し、さらにその落札価格を抽出する（ステップS51）。この時、同等の商品とみなす基準は、商品のカテゴリや商品の説明として記載されている商品の形、色などの特徴、年代、製造者、現状などの情報など、任意の情報により設定してよい。また、過去の結果を全てサーチして同等の落札品を抽出してもよいし、所定の数抽出するまでサーチするようにしてもよい。

同等の商品の落札価格が抽出されたら、その平均価格を求める（ステップS52）。

次に、この平均価格と設定されていた最低落札価格との差を求める（ステップS53）、その差に予め定めた係数 $k$ （ $0 < k < 1$ ）を乗じて、その乗算結果を最低落札価格から減じる（ステップS54）。

そして、得られた価格を、新たな最低落札価格として登録し（ステップS55）、処理を終了する（ステップS56）。

この方法によれば、最低落札価格は、再オークションの度に、本質的にその商品の価値に近い価格に近づいていくことになり、適切なオークションが行えると

言え、やはりオークションにおいて取り引きが成立する可能性を高くすることができる。

再オークション制御部 2 1 7 はこのような構成である。

落札処理部 2 1 8 は、取り引きが成立した、すなわち、いずれかの入札者に商品が落札した旨の通知がオークション処理部 2 1 6 より行われた場合に、その商品の出品者および落札者に対して、オークション結果の情報、および、その後の実際の取り引きに係わる情報を送信する。

また場合によっては、落札処理部 2 1 8 は、落札できなかった他の入札者に対しても、オークション結果の情報を送信する。

これらの情報の送信は、いずれも通信処理部 2 1 4 を介して、出品された出品ノード装置 3 1 および入札が行われた入札ノード装置 3 2 に対して行われる。

オークション制御部 2 1 9 は、オークション管理装置 2 0 a が全体として所望の動作をするように、オークション管理装置 2 0 a の各部を制御する。

具体的には、オークション制御部 2 1 9 は、出品受付部 2 1 1 からの商品の出品があった旨の通知、入札受付部 2 1 3 からの商品に対する入札があった旨の通知、オークション処理部 2 1 6 からの落札結果の通知、再オークション制御部 2 1 7 からの再オークションの通知などの情報に基づいて、オークション状況、および、オークション対象の各商品の入札・落札状態などを管理する。

そして、たとえば、出品受付部 2 1 1 より商品の出品があった旨が通知された場合には、商品リスト部 2 1 2 に対して、その商品をオークション対象の商品としてリストアップしその商品の情報を提供できるようにする指示を行ったり、入札受付部 2 1 3 より商品に対する入札があった旨が入札価格とともに通知されたら、商品リスト部 2 1 2 に対して、要求に応じて適宜外部に提供しているオークション対象商品の情報の、その入札があった商品の最高入札価格の情報を、必要に応じて更新する指示を行ったりする。

以上が、オークション管理装置 2 0 a の構成の説明である。

次に、出品ノード装置 3 1 について、図 8 を参照して説明する。

出品ノード装置 3 1 は、実体は前述したクライアント装置 3 0 と同一であって、オークション管理装置 2 0 a に対してオークションに商品を出品する動作を行ったクライアント装置 3 0 を、オークション管理装置 2 0 a から見て出品ノード装置 3 1 と位置づけているものである。

出品ノード装置 3 1 における、オークションへ商品を出品する処理に付いて、図 8 を参照して説明する。

まず、処理を開始したら（ステップ S 6 0）、商品の説明の記載を行う（ステップ S 6 1）。具体的には、商品の写真などの画像データを送信可能な状態に取り込み、商品の名称、種類（カテゴリ）、および、その商品の色、形状、機能、用途、材料、製造者、製造年代、由来など、特徴となるべき記載を付加する。

次に、オークションにかける上での販売条件の設定を行う（ステップ S 6 2）。具体的には、オークション開始日時、オークション期間、最低落札価格などの条件を設定する。

次に、再オークションに係わる条件を設定する（ステップ S 6 3）。具体的には、再オークションの可否および最大回数、再オークションごとに最低落札価格を変更する場合には最低落札価格の下限值、再オークションごとに閲覧対象となる商品の説明を変更する場合にはその変更カ所、変更内容の設定、再オークションごとにオークション期間を変更する場合にはその変更する期間の設定、再オークションごとに商品の種類（カテゴリ）を変更する場合にはその変更するカテゴリなどを必要に応じて設定する。

このような処理を行ったら、オークション管理装置 2 0 a にこれらの記載、設定を含むオークションへの出品申込みの情報を送信し（ステップ S 6 4）、出品処理を終了する（ステップ S 6 5）。

なお、これらの処理は、出品ノード装置 3 1 内で独立に行ってもよいし、オークション管理装置 2 0 a と通信を行ないながら、オークション管理装置 2 0 a か

らのガイダンスなどに従って順次行ってもよい。

次に、入札ノード装置 3 2 について説明する。

入札ノード装置 3 2 は、実体は前述したクライアント装置 3 0 と同一であって、オークション管理装置 2 0 a に対してオークションにかけられている商品を開覧する動作および入札する動作を行ったクライアント装置 3 0 を、オークション管理装置 2 0 a から見て入札ノード装置 3 2 と位置づけているものである。

なお、入札ノード装置 3 2 の構成は、従来のネットワーク・オークションシステムにおいて用いられている入札用の端末装置と同一でよい。

入札ノード装置 3 2 における、オークションにかけられている商品を開覧する処理は、ネットワーク 1 0 を介してオークション管理装置 2 0 a にアクセスし、オークション管理装置 2 0 a により提供されるインターフェイスに従うことで実現される。すなわち、通常のウェブを開覧するのと同じ方法により、特段のツールなどを使用せずに行える。

また、入札ノード装置 3 2 におけるオークションに入札する処理も、オークション管理装置 2 0 a により提供されるインターフェイスに従い、商品を選択し、希望購入価格（入札価格）を設定するのみで行える。

次に、このような構成のネットワーク・オークションシステム 1 の動作について、まとめて説明する。

まず、何らかの商品をオークションに出品しようとする出品者は、出品ノード装置 3 1（クライアント装置 3 0）より、商品の説明や販売条件などを記載したオークション出品申込みをオークション管理装置 2 0 a に送信する。この時に、オークションで取り引きが不成立となった場合に、再オークションをするか否か、する場合には、商品の説明や販売条件をどのように変更して再度オークションを行うかなどの情報も一緒に設定しておく。

オークション管理装置 2 0 a においては、通信処理部 2 1 4 を介して出品受付部 2 1 1 がこのような申込みを受信すると、それらの情報を記憶部 2 1 5 に記憶

し、商品リスト部 2 1 2 によりオークション対象商品としてリストに記載される。

以後、出品者が設定したオークション期間の間、この商品に係わる情報はネットワーク 1 0 に接続された任意のクライアント装置 3 0 より閲覧可能となる。

そして、この商品に興味を持った購入希望者は、入札ノード装置 3 2 (クライアント装置 3 0) より、購入希望価格(入札価格)を記載した購入の申し出(入札)をオークション管理装置 2 0 a に送信する。

オークション管理装置 2 0 a においては、通信処理部 2 1 4 を介して商品リスト部 2 1 3 がこれを受信し、一端記憶部 2 1 5 に記憶しておく。ただし、その入札の入札価格がその商品のそれまでの最高の入札価格であった場合には、その情報がオークション制御部 2 1 9 を介して商品リスト部 2 1 2 に転送され、商品リスト部 2 1 2 が提供するリストの情報が更新される。

そして、オークション期間が終了したら、オークション処理部 2 1 6 は記憶部 2 1 5 よりその商品に対する入札情報を読み出し、最高入札価格を検出し、これが出品者の設定した最低入札価格以上であるか否かを吟味する。

最高入札価格が最低入札価格以上であった場合には、これにより取り引きが成立となり、落札処理部 2 1 8 が出品者および落札者の双方にその旨の通知を行ない、その商品に関する一連のオークション処理が終了する。

一方で、最高入札価格が最低入札価格より低かった場合には、再オークション制御部 2 1 7 が記憶部 2 1 5 より出品者が設定した再オークションの条件を読み出し、再オークションを行うか否かをチェックする。

そして、再オークションを行う場合には、同じく出品者が設定した再オークションの条件に基づいて新たなオークション条件を設定し、オークション制御部 2 1 9 からの制御に基づいて再オークションを開始する。

以後、この再オークションに対しても、前述した最初のオークションと同様の処理が順次行われる。

以上説明したように、第 1 の実施の形態のネットワーク・オークションシステム 1 においては、商品出品時に設定しておけば、オークションにより取り引きが不成立となった場合でも、自動的に販売条件などを変更して再オークションに付される。したがって、再オークションを行う手間が省略でき、容易にオークションに出品することができるようになる。

またその際の再オークションの条件は、任意の方法で設定することができるので、出品者の所望の形態でオークションにかけることができる。

また、最低落札価格を変更して再オークションを行う方法においては、再オークションの度に最低落札価格を次第に市場の実勢価格や、その商品の本来もつ価値に相当する価格に近づけることができる。したがって、最初は実勢価格から離れた価格が設定されていたとしても、再オークションの度に適切な価格となるので、次第に落札する可能性が高くなり、結果として成約率を高めることができる。

そしてこれらの結果、オークションに参加し易くなり、ネットワーク・オークションを活発にし、またネットワーク・オークションを介した商品取り引きを活発にすることができる。

## 第 2 の実施の形態

本発明の第 2 の実施の形態について、図 9 ～図 11 を参照して説明する。

まず、第 2 の実施の形態のネットワーク・オークションシステムを展開する環境について、図 9 を参照して簡単に説明する。

第 2 の実施の形態のネットワーク・オークションシステム 2 は、図 9 に示すような、ネットワーク 10 によりオークション主催者サーバ装置 20、クライアント装置 30 および配送業者サーバ装置 50 が接続されたシステム上に構築される。

この図 9 に示す環境は、図 1 を参照して説明した第 1 の実施の形態のネットワーク・オークションシステム 1 が展開された環境に、さらに、配送業者サーバ装

置 5 0 が接続された環境である。

ネットワーク 1 0、オークション主催者サーバ装置 2 0 およびクライアント装置 3 0 の構成は、第 1 の実施の形態のネットワーク・オークションシステム 1 の対応する各装置の構成と同じなので、その説明は省略する。

そして、配送業者サーバ装置 5 0 は、オークション主催者サーバ装置 2 0 からの要求に応じてオークションの落札品の配送の手配を行う配送業者のサーバ装置であり、配送業者自信の業務、配送品の管理も行うため、ある程度の性能を有する中規模のサーバ装置である。

また、配送業者サーバ装置 5 0 のハードウェア構成は、容量や性能に格段の差があるものの、機能的には図 2 を参照して説明したオークション主催者サーバ装置 2 0 およびクライアント装置 3 0 と同様の構成であり、いずれも通常の計算機装置の構成である。

特徴的な点としては、配送業者サーバ装置 5 0 は、オークション主催者サーバ装置 2 0 との通信の他に、配送業者の各支店などと配送品の管理などの通信を行う必要があり、ネットワーク 1 0 とのインターフェイスは高速通信可能な構成となっている。

記憶装置も、オークションで落札した商品に対する配送を手配するためのプログラムやデータの他に、配送業者が配送している全配送品を管理するプログラムやデータが記憶されているので、ある程度の容量が必要である。

入出力装置は、オークション主催者サーバ装置 2 0 と同様に、配送業者サーバ装置 5 0 を保守、管理する程度の機能で十分である。

そして処理装置は、配送業者の全配送品の管理などの処理を行ないながら落札した商品の配送の手配を行う必要があり、高性能なものが望ましい。

配送業者サーバ装置 5 0 は、このようなハードウェア構成の下で、オークション主催者サーバ装置 2 0 からの問い合わせに応じて、オークションで落札した商品の配送に係わる処理を行う。

次に、第２の実施の形態のネットワーク・オークションシステム２の論理的な構成について、図９および図１０～図１４を参照して説明する。

ネットワーク・オークションシステム２は、オークション管理装置２０ｂ、出品ノード装置３１、入札ノード装置３２および配送手配装置５０を有する。

先に参照した図９は、ネットワーク・オークションシステム２の構成を示す図でもあり、図９に示すように、オークション管理装置２０ｂは、前述したオークション主催者サーバ装置２０上に構築される。

また、出品ノード装置３１および入札ノード装置３２は、クライアント装置３０上に構築される。出品ノード装置３１および入札ノード装置３２は、１つのクライアント装置３０において同時に両方の機能を有するように構成してもよいし、いずれか一方のみの機能を有するように構成してもよい。

また、配送手配装置５０は、配送業者サーバ装置５０上に構築される。

まず、各部の構成について説明する。

まず、オークション管理装置２０ｂについて、図１０を参照して説明する。

オークション管理装置２０ｂは、出品受付部２２１、商品リスト部２２２、入札受付部２２３、通信処理部２２４、記憶部２２５、オークション処理部２２６、配送処理部２２８およびオークション制御部２２９を有する。

出品受付部２２１は、出品ノード装置３１からの要求に応じて、通信処理部２２４およびネットワーク１０を介してその出品ノード装置３１と通信を行ない、オークションに対する商品の出品を受け付ける。

出品ノード装置３１からオークション管理装置２０ｂに対して商品のオークションへの出品に係わるアクセスがあった場合には、通信処理部２２４によりその情報が出品受付部２２１に入力されるので、出品受付部２２１は、出品ノード装置３１に対して、出品に必要な情報の要求や出品時に参照すべき情報の提示などを行う。そして、最終的に、商品の出品に必要な商品の説明に係わる情報および販売条件の情報を受信し、これらの情報を記憶部２２５に記憶するとともに、オ



オークション制御部 229 に対して商品の出品があった旨を通知する。

なお、前述した商品の説明に係わる情報は、その商品の画像情報や、その商品の由来、現状などを説明する記載、商品名称、商品の種別（カテゴリ）などの情報を含む。

また、販売条件の情報は、オークション期間、最低落札価格（リザーブ価格）などの情報を含む。

商品リスト部 222 は、オークション対象商品の情報を管理しておき、入札ノード装置 32 からのアクセスに対応して通信処理部 224 およびネットワーク 10 を介してその入札ノード装置 32 と通信を行ない、入札ノード装置 32 にオークション対象商品の情報を開示する。

そのためにまず商品リスト部 222 は、オークション制御部 229 からの指示に基づいて、新たな商品の出品があった時には、その商品の情報を提供可能なように、その商品をオークション対象の商品のリストに加える。また、オークション期間が終了した場合には、オークション制御部 229 からの指示に基づいて、その商品をオークション対象の商品のリストより削除する。

そして、入札ノード装置 32 からアクセスがあった場合には、入札ノード装置 32 に対して閲覧を希望する商品の種類（カテゴリ）などの指示を要求するなどのセッションを行ない、入札ノード装置 32 の要求するオークション対象の商品の情報を順次提供する。

入札受付部 223 は、入札ノード装置 32 からの要求に応じて、通信処理部 224 およびネットワーク 10 を介してその入札ノード装置 32 と通信を行ない、オークションに対する入札を受け付ける。

入札ノード装置 32 からオークション管理装置 20b に対してオークション対象商品への入札に係わるアクセスがあった場合には、入札受付部 223 は、入札ノード装置 32 に入札に必要な情報の要求や入札時に参照すべき情報の提示などを行い、入札ノード装置 32 から入札価格（購入希望価格）を含む購入条件の情

報および入札する旨の情報を受信する。そして、この入札情報を対象商品に対応付けて記憶部 225 に記憶する。また、オークション制御部 229 に対して入札価格の情報とともに、入札があった旨を通知する。

通信処理部 224 は、オークション管理装置 20b の各部と、出品ノード装置 31、入札ノード装置 32 および配送手配装置 50 とのネットワーク 10 を介した通信を制御する。

通信処理部 224 は、実際に通信プロトコルなどに従って通信を行うとともに、通信内容に応じて、受信した情報を関係する構成部に選択的に出力する。

すなわち、通信処理部 224 は、受信した情報が、商品のオークションへの出品に係わるアクセスの場合には出品受付部 221 に、オークションにかかっている商品を閲覧するためのアクセスの場合には商品リスト部 222 に、入札に係わるアクセスの場合には入札受付部 223 に、落札後の配送処理および結果の通知に係わるアクセスの場合には配送処理部 228 に、各々出力する。

また、それら各構成部から入力される送信対象の情報は、その情報に付加されている送信先の情報に基づいて、適宜出品ノード装置 31、入札ノード装置 32 または配送手配装置 50 に送信される。

記憶部 225 は、オークションの対象となっている商品の情報、それらに対する入札の記録およびこれまでの入札・落札の記録などを記憶する。

記憶部 225 には、オークションへ出品があるごとに、出品受付部 221 から商品を説明する情報および販売条件の情報を含む出品商品に係わる情報が入力されるので、これを新たに記録することにより、実質的にオークション対象商品の情報を更新する。

また、商品リスト部 223 からは、オークション対象商品に対して入札があるごとに入札価格を含む入札に係わる情報が入力されるので、これをその商品に対する入札の情報として記憶する。

また、オークション処理部 226 から落札結果が入力された場合には、記憶し

ているオークション対象商品の情報を更新する。

オークション処理部 2 2 6 は、オークション期間が終了したオークション対象の商品について、取り引きが成立するか否か、すなわち、いずれかの入札者に落札するか否かの判断を行う。

オークション処理部 2 2 6 は、オークション制御部 2 2 9 からの制御に基づいて、記憶部 2 2 5 よりオークション期間が終了した商品の最高入札価格を読み出し、出品者が設定した最低落札価格と比較し、最高入札価格が最低落札価格以上であれば、その最高価格でその商品を落札する。

そして落札した場合、落札商品、その商品の出品者および落札者に係わる情報を配送処理部 2 2 8 に通知する。

なお、最高入札価格が最低落札価格に達していない場合は、取り引きが不成立となり、そのオークションに係わる処理は終了する。

また、これらの落札処理の結果は、記憶部 2 2 5 にも通知される。

配送処理部 2 2 8 は、落札した商品についてオークション処理部 2 2 6 より入力される落札商品、その商品の出品者および落札者に係わる情報に基づいて、配送手配装置 5 0 と通信を行って、その商品の配送に係わる情報を入手し、落札結果とともに、出品ノード装置 3 1 および落札ノード装置 3 2 に送信する。

配送処理部 2 2 8 における処理について、図 1 1 を参照して説明する。なお、図 1 1 には、理解を容易にするためにオークション処理部 2 2 6 における落札処理も含めて配送処理部 2 2 8 の処理を示す。

まず、ある商品についてオークションの期間が終了したら、一連の処理が開始され（ステップ S 7 0）、オークション処理部 2 2 6 において前述したような落札処理が行われる（ステップ S 7 1）。

そして、落札が成立したら、オークション処理部 2 2 6 より配送処理部 2 2 8 に、商品、出品者および落札者に係わる情報が入力されるので、配送処理部 2 2 8 は、この情報より、保険をかけて商品の配送を行なうのに必要な、配送手配装

置 5 0 からの要求により予め決められている所定の情報を抽出し、通信処理部 2 2 4 を介して配送手配装置 5 0 に送信する（ステップ S 7 2）。

第 2 の実施の形態においては、出品者が入力した商品に係わる情報であって、商品の大きさ、形状、重量、材質、構造、取り扱いの注意事項などを示す任意の情報、その商品の写真、その商品の落札価格、出品者の住所、集荷条件、落札者の住所、配送条件などの情報が、配送手配装置 5 0 に送信される。

その結果、配送手配装置 5 0 より、配送料金や配送日時などの配送に係わる情報、および、保険料などの保険に係わる情報が送信されてくるので、これを通信処理部 2 2 4 を介して受信する（ステップ S 7 3）。

第 2 の実施の形態においては、商品の配送料金、保険料金、集荷予定日時、配送予定日時、集荷方法、集荷条件、配送方法、配送条件などの情報が配送手配装置 5 0 より送信される。

そして、オークション処理部 2 2 6 から入力された落札結果および配送手配装置 5 0 より入力された配送情報より、必要な情報を抽出し、出品者および落札者に送信し（ステップ S 7 4）、一連の落札後の処理を終了する（ステップ S 7 5）。

第 2 の実施の形態においては、落札商品の情報、出品者、落札者双方の、氏名、住所、連絡先電話番号、IP アドレスなどの情報に、配送手配装置 5 0 より受信した商品の配送に係わる情報が付加されて、出品者および落札者に送信される。

オークション制御部 2 2 9 は、オークション管理装置 2 0 b が全体として所望の動作をするように、オークション管理装置 2 0 b の各部を制御する。

具体的には、オークション制御部 2 2 9 は、出品受付部 2 2 1 からの商品の出品があった旨の通知、入札受付部 2 2 3 からの商品に対する入札があった旨の通知、オークション処理部 2 2 6 からの落札結果の通知などの情報に基づいて、オークション状況およびオークション対象の各商品の入札・落札状態などを管理す

る。

以上が、オークション管理装置 20b の構成の説明である。

次に、出品ノード装置 31 について説明する。

出品ノード装置 31 は、実体は前述したクライアント装置 30 と同一であって、オークション管理装置 20b に対してオークションに商品を出品する動作を行ったクライアント装置 30 を、オークション管理装置 20b から見て出品ノード装置 31 と位置づけているものである。

出品ノード装置 31 においては、次のようにオークションへ商品を出品する処理を行う。

まず、出品する商品の説明を作成する。具体的には、商品の写真などの画像データを送信可能な状態に取り込み、商品の名称、種類（カテゴリ）、および、その商品の色、形状、機能、用途、材料、製造者、製造年代、由来など、特徴となるべき記載を付加する。

次に、オークションにかける上での、オークション開始日時、オークション期間、最低落札価格などの販売条件の設定を行う。

そして、これらの記載、設定をオークション管理装置 20b に送信する。

これにより、オークションへの出品処理が完了する。

なお、これらの処理は、出品ノード装置 31 内で独立に行ってもよいし、オークション管理装置 20b と通信を行ないながら、オークション管理装置 20b からのガイダンスなどに従って順次行ってもよい。

次に、入札ノード装置 32 について説明する。

入札ノード装置 32 は、実体は前述したクライアント装置 30 と同一であって、オークション管理装置 20b に対してオークションにかけられている商品を閲覧する動作および入札する動作を行ったクライアント装置 30 を、オークション管理装置 20b から見て入札ノード装置 32 と位置づけているものである。

なお、この入札ノード装置 32 の中で、特に落札に成功したノードを、落札ノ

ード装置 3 2 として図中および説明中で用いている。

入札ノード装置 3 2 における、オークションにかけられている商品閲覧する処理は、ネットワーク 1 0 を介してオークション管理装置 2 0 b にアクセスし、オークション管理装置 2 0 b により提供されるインターフェイスに従うことで実現される。すなわち、通常のウェブを閲覧するのと同じ方法により、特段のツールなどを使用せずに行える。

また、入札ノード装置 3 2 におけるオークションに入札する処理も、オークション管理装置 2 0 b により提供されるインターフェイスに従い、商品を選択し、希望購入価格（入札価格）を設定するのみで行える。

次に、配送手配装置 5 0 について説明する。

配送手配装置 5 0 は、実体は前述した配送業者サーバ装置 5 0 であって、その中で特に、オークション主催者サーバ装置 2 0 からの問い合わせに応じて、商品の配送手配を行い、その配送に係わる情報をオークション管理装置 2 0 b に送信するものである。

配送手配装置 5 0 には、前述したように、オークション管理装置 2 0 b より、商品、出品者および落札者に係わる情報が送信される。具体的には、商品の大きさ、形状、重量、材質、構造、取り扱いの注意事項などを示す任意の情報、その商品の写真、その商品の落札価格、出品者の住所、集荷条件、落札者の住所、配送条件などの情報が送信される。

配送手配装置 5 0 は、これらの情報に基づいて、配送の手配および料金の算出などを行う。

たとえば、配送手配装置 5 0 は、出品者と落札者の各住所、および、商品の大きさや重量に基づいて、配送料金の基本料金を算出する。

そして、商品の形状、材質、構造、取り扱いの注意事項などの情報に基づいて、必要に応じて集荷方法や集荷条件あるいは配送方法や配送条件が指定され、また必要に応じて追加料金などが算出される。

また、直ちに実際の集荷作業および配送作業が手配され、設定されたスケジュールから、集荷日時や配送日時が決定される。

また、落札価格に基づいて保険料金が設定され、商品のその他の情報に基づいて、免責事項などの保険条件が設定される。

そして、得られたこれらの各情報は、オークション管理装置 20b に送信される。

次に、このような構成のネットワーク・オークションシステム 2 の動作について、まとめて説明する。

まず、何らかの商品をオークションに出品しようとする出品者は、出品ノード装置 31（クライアント装置 30）より、商品の説明や販売条件などを記載したオークション出品申込みをオークション管理装置 20b に送信する。

オークション管理装置 20b においては、通信処理部 224 を介して出品受付部 221 がこのような申込みを受信すると、それらの情報を記憶部 225 に記憶し、商品リスト部 222 によりオークション対象商品としてリストに記載される。

以後、出品者が設定したオークション期間の間、この商品に係わる情報はネットワーク 10 に接続された任意のクライアント装置 30 より閲覧可能となる。

そして、この商品に興味を持った購入希望者は、入札ノード装置 32（クライアント装置 30）より、購入希望価格（入札価格）を記載した購入の申し出（入札）をオークション管理装置 20b に送信する。

オークション管理装置 20b においては、通信処理部 224 を介して入札受付部 223 がこれを受信し、一端記憶部 225 に記憶しておく。ただし、その入札の入札価格がその商品のそれまでの最高の入札価格であった場合には、その情報がオークション制御部 229 を介して商品リスト部 222 に転送され、商品リスト部 222 が提供するリストの情報が更新される。

そして、オークション期間が終了したら、オークション処理部 226 は記憶部

２２５よりその商品に対する入札情報を読み出し、最高入札価格を検出し、これが出品者の設定した最低入札価格以上であれば、その商品は、その最高価格で入札したノード装置３２に対して落札する。

そして、落札したら、配送処理部２２８は、その商品の情報と、その商品の出品者の情報と、落札者の情報を通信処理部２２４を介して配送手配装置５０に送信する。

これにより、配送手配装置５０においては、その商品を出品者から落札者に配送するための、配送料および保険料を含む費用の算出および実際の配送の手配を行ない、費用や配送日時などの情報を配送処理部２２８に返信する。

配送処理部２２８は、落札結果の情報である、落札商品、出品者および落札者の情報に、配送手配装置５０より送信されたそれらの配送に係わる情報を付加して、出品者および落札者にオークションの結果として通知する。

以上説明したように、第２の実施の形態のネットワーク・オークションシステム２においては、オークションにおいて落札した場合には、出品者および落札者に対して、落札結果とともに、配送料金、保険料金、配送日時などの情報が付加された落札結果の情報が送信されてくる。

したがって、従来、オークション終了後に実際に取り引きを行おうとした場合に必要であった、配送業者への配送料や保険料の問い合わせ、集荷可能日時や配送所要期間の問い合わせ、配送の依頼などの手続きが不要となる。

すなわち、落札後の煩雑な手間が著しく軽減される。

また、配送料や保険料の問い合わせ、出品者と落札者との間の遠距離間の通信などの処理が不要となるので、落札から実際の商品の取り引き終了までの期間が大幅に短縮でき、オークションによる効率よい商取り引きが実現できる。

また、配送スケジュールを早急に設定し、伝達することができるので、出品者、落札者および配送業者においても、配送に係わる処理を計画的かつ効率よく行うことができる。



そしてこの結果、オークションに参加し易くなり、ネットワーク・オークションを活発にし、またネットワーク・オークションを介した商品取り引きを活発にすることができる。

### 第 3 の実施の形態

本発明の第 3 の実施の形態について、図 1 2 および図 1 3 を参照して説明する。

前述した第 2 の実施の形態においては、落札した商品の配送を委託する配送業者は何らかの方法で決定されることを前提としていた。

しかし、配送費用はより安い方が望ましく、配送期間はより短い方が好ましいので、より条件の良い業者を選択することが望ましく、そのようなシステムにより本発明を実施してもよい。

そこで、落札した商品の配送を委託する際に、複数の配送業者より配送に係わる情報を得て、これに基づいて 1 の配送業者を選択するようにしたネットワーク・オークションシステムについて、第 3 の実施の形態として説明する。

なお、ここでは、第 2 の実施の形態のネットワーク・オークションシステム 2 との相違箇所についてのみ説明を行う。

図 1 2 は、第 3 の実施の形態のネットワーク・オークションシステム 3 の構成を示す図でもある。

第 2 の実施の形態のネットワーク・オークションシステム 2 との相違は、配送手配装置（配送業者サーバ装置）5 0 を複数有する点である。

その他のネットワーク・オークションシステムの構成、および、オークション管理装置 2 0 b、クライアント装置 3 0 および配送手配装置 5 0 の各ハードウェア構成は、第 1 の実施の形態および第 2 の実施の形態と同じなので説明を省略する。

そして、図 1 0 に示したオークション管理装置 2 0 b の構成としては、配送処理部 2 2 8 における処理のみが異なり、その他の各部の構成、処理は、第 2 の実

施の形態と同じである。

その第 2 の実施の形態とは異なる、その配送処理部 2 2 8 の処理について、図 1 3 を参照して説明する。

配送処理部 2 2 8 は、落札した商品についてオークション処理部 2 2 6 より入力される落札商品、その商品の出品者および落札者に係わる情報に基づいて、複数の配送手配装置 5 0 と通信を行って、各配送手配装置 5 0 より各々その商品の配送に係わる情報を入手し、入手した情報に基づいて、実際に配送を委託する 1 の配送手配装置 5 0 を選択し、その選択結果を各配送手配装置 5 0 に通知するとともに、その選択した配送手配装置 5 0 の前記配送に係わる情報を、落札結果とともに、出品ノード装置 3 1 および落札ノード装置 3 2 に送信する。

配送処理部 2 2 8 の処理について、図 1 3 を参照して具体的に説明する。

まず、ある商品についてオークションの期間が終了したら、一連の処理が開始され（ステップ S 8 0）、オークション処理部 2 2 6 において前述したような落札処理が行われる（ステップ S 8 1）。

そして、落札が成立したら、オークション処理部 2 2 6 より配送処理部 2 2 8 に、商品、出品者および落札者に係わる情報が入力されるので、配送処理部 2 2 8 は、この情報より保険をかけて商品の配送を行なうのに必要な所定の情報を抽出し、抽出した情報を、通信処理部 2 2 4 を介して複数の配送手配装置 5 0 に送信する（ステップ S 8 2）。

その結果、各配送手配装置 5 0 からは、配送料金や配送日時などの配送に係わる情報、および、保険料などの保険に係わる情報が各々送信されてくるので、これを通信処理部 2 2 4 を介して受信する（ステップ S 8 3）。

そして、各配送手配装置 5 0 からの情報が揃ったら、所定の条件に基づいてその内容を吟味し、実際に配送を委託する 1 の配送手配装置 5 0 を選択する（ステップ S 8 4）。第 3 の実施の形態においては、配送料と保険料および梱包費用などのその他の雑費を合わせた総費用が最も安い業者（配送手配装置 5 0）を選択

するものとする。

配送手配装置 50 を選択したら、その選択結果を全配送手配装置 50 に通知するとともに（ステップ S 85）、その選択した配送手配装置 50 からの配送の情報と、オークション処理部 226 から入力された落札結果より必要な情報を抽出し、出品者および落札者に送信し（ステップ S 86）、一連の落札後の処理を終了する（ステップ S 87）。

このような構成の第 3 の実施の形態のネットワーク・オークションシステム 3 においては、前述した第 2 の実施の形態と同様の効果があるのに加えて、特に、複数の配送業者より最も配送経費の安い業者を選択することができるので、落札後の配送処理がより望ましい形態となる。

そしてこの結果、より一層オークションに参加し易くなり、ネットワーク・オークションを活発にし、またネットワーク・オークションを介した商品取り引きを活発にすることができる。

#### 第 4 の実施の形態

本発明の第 4 の実施の形態について、図 14 を参照して説明する。

第 4 の実施の形態においては、配送手配装置 50 が、梱包材の配送および回収までも考慮して配送に係わる情報を提供する場合を例示して本発明を説明する。

第 4 の実施の形態のネットワーク・オークションシステム 4 の構成を、図 14 に示す。

ネットワーク・オークションシステム 4 は、図 14 に示すように、ネットワーク 10 によりオークション主催者サーバ装置 20、クライアント装置 30、配送業者サーバ装置 50、および、配送業者サーバ装置 50 を有する配送業者の支店に相当する配送端末装置 51 を接続された構成である。

この配送端末装置 51 は、本来配送業者サーバ装置 50 と接続されて、配送業者自信の、配送品の管理、配送作業の管理などに用いられている端末装置であり

、世界各地にある配送業者の支店（作業場）に設置してあるものである。

このような構成のネットワーク・オークションシステム 4 において、オークション管理装置 20 b およびクライアント装置 30 の構成および動作は前述した第 2 の実施の形態と同じであり、配送業者サーバ装置 50 の処理のみが異なるので、以下、配送業者サーバ装置 50 の処理について説明する。

ネットワーク・オークションシステム 4 において、配送手配装置 50 は、第 2 の実施の形態の場合と同様に、オークション主催者サーバ装置 20 からの問い合わせに応じて、商品の配送手配を行い、その配送に係わる情報をオークション管理装置 20 b に送信する。

そしてさらに、出品元に最も近い支店の配送端末装置 51 に対して、その商品に適合した梱包部材を出品元に配送するよう指示を行う。

また、落札先に最も近い支店の配送端末装置 51 に対して、配送が終了した後速やかに、配送に用いた梱包部材を回収するように指示を行う。

前述したように、配送手配装置 50 には、オークション管理装置 20 b より、出品者および落札者に係わる情報、および、商品の大きさ、形状、重量、材質、構造、取り扱いの注意事項などを示す情報が送信される。

したがって、配送業者サーバ装置 50 はこれらの情報に基づいて、出品者および落札者に最も近い支店を検出し、また、その商品を梱包するのに最も適した梱包材を検出する。

このような構成のネットワーク・オークションシステム 4 においては、オークションにより落札ができれば、配送処理部 228 がその商品の情報と、その商品の出品者の情報と、落札者の情報を通信処理部 224 を介して配送手配装置 50 に送信する。

これにより、配送手配装置 50 においては、その商品を出品者から落札者に配送するための、配送料および保険料を含む費用の算出および実際の配送の手配を行ない、費用や配送日時などの情報を配送処理部 228 に返信するとともに、出

品者に近い配送端末装置 5 1 を検出し、梱包材の配送を手配する。

配送処理部 2 2 8 は、落札結果の情報である、落札商品、出品者および落札者の情報に、配送手配装置 5 0 より送信されたそれらの配送に係わる情報を付加して、出品者および落札者にオークションの結果として通知する。

その結果、出品者においては、配送の手配、情報が付加された落札結果を受信する上に、その商品に適した梱包材も配送されることになる。

このように、第 4 の実施の形態のネットワーク・オークションシステムにおいては、出品者は梱包材の手配をする必要もなくなり、より作業が簡単になる。

また、商品に適合した梱包材が出品者に配送され、また落札者から回収されるので、双方において、梱包に係わる膨大なゴミが出るのを防ぐことができ、資源を大切にし、また、環境に影響を与えない形態での商品の取り引きが可能となる。

#### 第 5 の実施の形態

本発明の第 5 の実施の形態について、図 1 5 ～図 2 1 を参照して説明する。

第 5 の実施の形態においては、ネットワーク裁判システムを例示して本発明を説明する。

図 1 5 に示すように、ネットワーク裁判システム 5 は、販売業者 6 2 が保有する HTTP (Hypertext Transport Protocol) サーバ 6 3 と、それぞれユーザ 6 4 A ～ 6 4 n が保有する複数のクライアントコンピュータ 6 5 A ～ 6 5 n と、保険会社 6 6 が保有する保険サーバ 6 7、証拠投棄サーバ 6 8 および裁判サーバ 6 9 と、それぞれ陪審員 7 0 A ～ 7 0 n が保有する複数のパーソナルコンピュータ 7 1 A ～ 7 1 n とがインターネットなどでなるネットワーク 6 1 を介して相互に接続されることにより構成されている。

HTTP サーバ 6 3 は、販売業者 6 2 がネットワーク 6 1 上で商品を販売する際の各種処理を行う Web サーバであり、ネットワーク 6 1 を介してアクセスしてきたクライアントコンピュータ 6 5 A ～ 6 5 n などに対して商品情報が記載さ

れたWebページなどの画面データを送信したり、商品販売時における決済処理などを行い得るようになされている。

各クライアントコンピュータ65A～65nは、ユーザ64A～64nの家などに設置された通常のパーソナルコンピュータであり、ネットワーク61を介してHTTPサーバ63、保険サーバ67、証拠登記サーバ68又は裁判サーバ69と通信し、必要なデータを送受し得るようになされている。

保険サーバ67は、後述のような保険サービス（ネットワーク裁判保険サービス）の総合管理を行うWebサーバであり、ユーザ64A～64nや販売業者62が当該保険に加入登録する際の手続処理や、保険登録者の個人情報の管理および保険金の支払い処理などを行い得るようになされている。

証拠登記サーバ68は、大容量のデータ記憶装置を有するWebサーバであり、必要なデータを記憶したり、当該記憶したデータをネットワーク61を介して裁判サーバ69や、予め許可された特定のクライアントコンピュータ65A～65n、HTTPサーバ63およびパーソナルコンピュータ71A～71nなどに送出することができるようになされている。

また裁判サーバ69は、ユーザ64A～64nからの告訴に応じて後述するような陪審形式によるネットワーク61上での裁判（以下、これをネットワーク裁判と呼ぶ）を行う際に中心的な役割を果たすWebサーバであり、予め搭載されたプログラムに基づいて、各事件について陪審員70A～70nを選任したり、その事件についての各陪審員70A～70nの意見を総括して判決を決定するなどの各種処理を行い得るようになされている。

図16に、このネットワーク裁判システム5における証拠登記サーバ68および裁判サーバ69の構成を示す。

この図16からも明らかなように、証拠登記サーバ68および裁判サーバ69は、ネットワークインターフェース部80、情報処理部81、操作部82およびデータ記憶部83から構成されており、ネットワークインターフェース部80を

介してネットワーク 6 1 と接続されている。

そしてこれら証拠登記サーバ 6 8 および裁判サーバ 6 9 においては、ネットワーク 6 1 を介して HTTP サーバ 6 3、クライアントコンピュータ 6 5 A～6 5 n 又はパーソナルコンピュータ 7 1 A～7 1 n などから供給されるデータやコマンドをネットワークインターフェース部 8 0 を介して情報処理部 8 1 に取り込みえるようになされている。

情報処理部 8 1 は、CPU (Central Processing Unit)、ROM (Read Only Memory) および RAM (Random Access Memory) を有するマイクロコンピュータ構成であり、ネットワークインターフェース部 8 0 を介して取り込んだコマンドや、予め ROM に格納された各種プログラム、マウスおよびキーボードなどからなる操作部 8 2 を介して入力されたオペレータの指令などに基づいて所定の処理を実行する。

そして情報処理部 8 1 は、この際たとえばネットワークインターフェース部 8 0 を介して取り込んだデータをデータ記憶部 8 3 に与えてこれを記憶させたり、データ記憶部 8 3 が記憶している必要なデータを読み出し、これをネットワークインターフェース部 8 0 およびネットワーク 6 1 を順次介して対応するクライアントコンピュータ 6 5 A～6 5 n や、パーソナルコンピュータ 7 1 A～7 1 n などへ送出するようになされている。

次にネットワーク裁判システム 5 におけるネットワーク裁判の概要について説明する。

このネットワーク裁判システム 5 では、ユーザ 6 4 A～6 4 n がクライアントサーバ 6 5 A～6 5 n を用いてネットワーク 6 1 上で販売業者 6 2 から商品を購入する際、その商品の商品情報が掲載された Web ページの画面データなどを証拠登記サーバ 6 8 に記憶させるようにして、予め販売評者 6 2 が提示したその商品の商品の情報を証拠として登記しておく。

そしてユーザ 6 4 A～6 4 n は、この後販売業者 6 2 から配送されてきたその

商品に傷や汚れなどがあったり、または購入時における商品情報と異なっているにも係わらず販売業者 6 2 が返品や交換に応じないなどのトラブルが発生した場合において、当該トラブルを販売業者 6 2 との間で話し合いにより解決できないときには、クライアントコンピュータ 6 5 A～6 5 n を介して裁判サーバ 6 9 に訴状データを送信するようにして訴えを提起（告訴）する。

裁判サーバ 6 9 は、訴状データを受理すると、その事件についての必要な各種証拠情報をネットワーク 6 1 を介して当事者などから収集する。また裁判サーバ 6 9 は、これと共にその事件についての陪審員 7 0 A～7 0 n を複数人選出し、これら選出された各陪審員 7 0 A～7 0 n に対して証拠登記サーバ 6 8 における前述の Web ページの画面データの登録番号と、前述のようにしてネットワーク 6 1 を介して収集された各種証拠情報を事件データとして送出する。

そして選出された各陪審員 7 0 A～7 0 n は、それぞれ裁判サーバ 6 9 から送信される事件データおよび証拠登記サーバ 6 8 に登記された Web ページの画面データなどに基づいてその事件の原告であるユーザ 6 4 A～6 4 n（以下、これを単に原告と呼ぶ）に対する弁済金額を判断し、判断結果をパーソナルコンピュータ 7 1 A～7 1 n を介して判断データとして裁判サーバ 6 9 に送出する。

裁判サーバ 6 9 は、各陪審員 7 0 A～7 0 n から供給される判断データに基づいて原告に対する保険金額（弁済金額）を決定し、決定結果を判決としてネットワーク 6 1 上で公開すると共に、当該判決データとして保険サーバ 6 7 に送出する。

保険サーバ 6 7 は、裁判サーバ 6 9 から判決データが与えられると、当該判決データに従って、原告に対して判決に応じた保険金（弁済金）をたとえば電子マネーにより支払うようにして判決を履行する。

このようにしてこのネットワーク裁判システム 5 では、ネットワーク 6 1 上での商取引によるトラブルをネットワーク 6 1 を用いた裁判方法により迅速に解決し得るようになされている。



以下、ネットワーク裁判について、詳細に説明する。

まず、ネットワーク裁判システム 5 の利用条件について説明する。

ここでこのネットワーク裁判システム 5 では、予め原告側および被告である販売業者 6 2（以下、これを単に被告と呼ぶ）側の双方が保険会社 6 6 が販売している電子商取引についての保険（以下、これをネットワーク裁判保険と呼ぶ）に加入登録することがこのネットワーク裁判を利用できる条件となる。そしてこれら保険加入登録者により支払われる掛金が判決後の原告に対する弁済金の支払い資源としてプールされる。

そしてこのネットワーク裁判保険は、クライアントコンピュータ 6 5 A～6 5 n などのパーソナルコンピュータを用いてネットワーク 6 1 を介して保険サーバ 6 7 にアクセスして氏名又は販売業者名や電子メールアドレスなどの必要な情報を通知すると共に、加入者登録料を電子マネーやクレジットなどによりを支払うことによって加入登録することができ、当該加入登録者には保険サーバ 6 7 から保険登録番号が付与される。

またこのネットワーク裁判システム 5 では、ネットワーク裁判保険に加入登録した販売業者 6 2 の Web ページにこれを表す所定のアイコン（以下、これを保険登録担保アイコンと呼ぶ）および保険登録番号などが保険サーバ 6 7 のサイトアドレスとリンクされて表示される。

そしてユーザ 6 4 A～6 4 n は、この保険登録担保アイコンをクリックすることによりクライアントコンピュータ 6 5 A～6 5 n を保険サーバ 6 7 と接続でき、Web ページに表示された保険登録番号に基づいて当該販売業者 6 2 がネットワーク裁判保険の正規の加入登録者であるかどうかを調べることができるようになされている。

次に、このネットワーク裁判システム 5 における証拠登記サーバ 6 8 への証拠の登記手順について、図 1 7 を用いて説明する。

ユーザ 6 4 A～6 4 n は、ネットワーク 6 1 上において販売業者 6 2 から商品

を購入する際、販売業者 6 2 の H T T P サーバ 6 3 にアクセスし、購入しようとする商品の商品情報が掲載された W e b ページを自己のクライアントコンピュータ 6 5 A ~ 6 5 n にディスプレイ表示させ（ステップ S 9 1）、この状態において U R L 転送用のプログラムを起動することにより、当該 W e b ページの U R L をクライアントコンピュータ 6 5 A ~ 6 5 n からネットワーク 6 1 を介して証拠登記サーバ 6 8 に電子メールで通知させる（ステップ S 9 2）。

このとき証拠登記サーバ 6 8 は、この電子メールを受け取ると、当該電子メールの送信元のクライアントコンピュータ 6 5 A ~ 6 5 n のユーザ 6 4 A ~ 6 4 n がネットワーク裁判保険の加入登録者であるかを電子メールの発信元のアドレスに基づいてチェックし、加入登録者であった場合には、通知された U R L にアクセスする（ステップ S 9 3）と共にかくして得られる W e b ページの画面データを日付および時間と合わせて記憶する（ステップ S 9 4）。これにより証拠登録サーバ 6 8 には、このときユーザ 6 4 A ~ 6 4 n が見ている W e b ページの画面データが証拠として登録される。

なお、クライアントコンピュータ 6 5 A ~ 6 5 n には、販売業者 6 2 から送られてきた電子メールを証拠登記サーバ 6 8 に自動転送するプログラムも搭載されており、かくして販売業者 6 2 から電子メールで送られてきた商品情報なども証拠として証拠登記サーバ 6 8 に登録される。

そしてこのようにしてユーザ 6 4 A ~ 6 4 n が証拠を証拠登記サーバ 6 8 に登記した場合、この後証拠登記サーバ 6 8 から当該ユーザ 6 4 A ~ 6 4 n に対して登記完了およびその証拠の登記番号である証拠登記番号に知らせる電子メールが送られる（ステップ S 9 5）。これによりユーザ 6 4 A ~ 6 4 n がこの証拠登記番号に基づいて必要な証拠を保持できるようになされている。

因に証拠登記サーバ 6 8 には、記憶した各種データを登録日付でチェックし、一定期間経過したものを自動的に削除する機能が搭載されており、これにより無意味なデータが蓄積するのを防止し得るようになされている。

次に、告訴方法および告訴時における裁判サーバ 6 9 の処理について説明する。

一方、ユーザ 6 4 A および 6 4 n は、前述のようなネットワーク 6 1 上での商取引においてトラブルが発生し、販売業者 6 2 との話し合いで問題が解決できなかった場合には、図 1 8 に示すように、所定フォーマットの訴状データを裁判サーバ 6 9 に送信するようにして告訴する（ステップ S 1 0 0）。

この場合訴状データには、被告である販売業者 6 2 の保険登録番号、原告であるユーザ 6 4 A ～ 6 4 n の保険登録番号および又は電子メールアドレス、告訴内容である告訴主旨文書データ、事件分野のコード番号である事件分野コードおよび書庫登録番号などが含まれる。

そして裁判サーバ 6 9 は、訴状データを受け付けると、まず被告がネットワーク裁判保険の加入登録者であるかの確認と、原告の保険登録番号および又は電子メールアドレスの確認と、告訴主旨データの有無の確認と、事件分野コードの確認と、ネットワーク証拠登録番号の確認（ただしこれは必須要件ではない）などを行い（ステップ S 1 0 1）、確認結果に基づいて訴えを受け付けるか否か（訴状データを受理するか否か）を決定する（ステップ S 1 0 2）。

具体的に裁判サーバ 6 9 は、たとえば遡上データに必須要件（被告の保険登録番号、原告の保険登録番号および又は電子メールアドレス、告訴主旨文書データおよび事件分野コードなど）のデータが欠けていたり、被告および原告の双方がネットワーク裁判保険に加入していない場合には訴状データを不受理とし、これ以外の場合には訴状データを受理する。

そして裁判サーバ 6 9 は、訴状データを受理した場合には、原告に対してたとえば電子メールなどの方法により告訴の受付番号を通知し、不受理の場合にはこれを原告に通知する（ステップ S 1 0 3）。

次に、陪審員登録の手順について説明する。

このネットワーク裁判システム 5 では、予め陪審員 7 0 A ～ 7 0 n を一般市民

から公募し、応募者の中から条件を満たす人を陪審員登録する。

この場合、陪審員登録の応募者は、図 19 に示すように、たとえばパーソナルコンピュータを用いてネットワーク 61 を介して裁判サーバ 69 にアクセスし、このときディスプレイ表示される陪審員登録希望者用の Web ページ内の対応する各記載欄にそれぞれ電子メールアドレスや、氏名、年齢、職務経験分野を表すコード（以下、これを職務経験分野コードと呼ぶ）および賞罰の有無などの必要な個人情報を書き込むようにする（ステップ S110）。

そして裁判サーバ 69 は、かくして得られたこの個人情報に基づいて、賞罰の有無、年齢および職務経歴などからその応募者が予め設定された陪審員としての条件を満たしているか否かを判定する（ステップ S111）。

そして裁判サーバ 69 は、この応募者が条件を満たしている場合には当該応募者を陪審員登録し、かつ当該応募者にたいして陪審員登録したことを知らせる電子メールを送送する一方、条件を満たしていない場合には当該応募者に対して審査に落ちたことを電子メールにより通知する（ステップ S112）。

次に、陪審員 70A～70n の選任について説明する。

裁判サーバ 69 は、訴状データを受理すると、前述のようにまずその事件についての各種証拠情報をネットワーク 61 を介して当事者などから収集し、この後図 20 に示す陪審員選任処理手順 RT1 に従って陪審員登録された人の中からその事件についての陪審員 70A～70n を選任する。

すなわち裁判サーバ 69 は、告訴データを受理した後、必要な証拠情報の収集処理が終了すると、この陪審員選任処理手順 RT1 をステップ S120 において開始し、続くステップ S121 において訴状データから事件分野コードを抽出する。

続いて裁判サーバ 69 は、ステップ S122 に進み、保険サーバ 67 にアクセスして陪審員登録された全ての人の個人情報を取得すると共に、続くステップ S123 において、当該取得した各人の個人情報と、ステップ S121 において抽

出した事件分野コードとに基づいて、たとえばその事件の事件分野の職務経験があるなどの所定条件を満たす人を選出する。

さらに裁判サーバ69は、この後ステップS124に進んで、ステップS123において選出した人のなかから無作為に所定数の人をその事件についての陪審員として選任する。

そして裁判サーバ69は、続くステップS125において、選任した各陪審員70A～70nに対してその事件の陪審員に選任されたことと、当該事件についての証拠登記番号、告訴主旨文書データおよび前述のようにしてネットワーク61上で収集した各種証拠情報などを事件データとを電子メールで通知し、この後ステップS126に進んでこの陪審員選任処理手順RT1を終了する。

次に、各陪審員70A～70nによる判断について説明する。

前述のようにして選任された各陪審員70A～70nは、まず証拠登記サーバ68にアクセスし、通知された証拠登記番号に基づいてその事件についての証拠データを取り出す。

そして各陪審員70A～70nは、この取り出した証拠データと、送信されてきた告訴主旨文書データおよびその他の各種証拠情報とに基づいて原告に対する弁済金額を判断し、判断結果を判断データとして裁判サーバ69に送信する。

次に、判決および判決履行処理について説明する。

裁判サーバ69は、その事件について選任した全ての陪審員70A～70nから判断データが与えられると、これら全ての判断データに基づき図21に示す判決および判決履行処理手順RT2に従ってその事件についての判決を出すと共に、当該判決に基づいて必要に応じて原告に対して保険金（賠償金）を支払うようにして判決を履行する。

すなわち裁判サーバ69は、その事件について選任された全ての陪審員70A～70nから判断データが送信されるとこの判決および判決履行処理手順RT2をステップS130において開始し、続くステップS131において各陪審員ら

のデータを並び替え、ステップS 1 3 2において各陪審員 7 0 A～7 0 nがそれぞれ判断した各弁済金額を一定率ずつ削除する。これは極端な判断が判決に反映されるのを回避するためである。

続いて裁判サーバ 6 9は、ステップS 1 3 3に進んで各陪審員 7 0 A～7 0 nがそれぞれ判断した残りの弁済金額を平均化し、この後ステップS 1 3 4に進んでこの結果に基づいて原告に対する保険金額（弁済金額）を決定するようにして判決を出す。

次いで裁判サーバ 6 9は、ステップS 1 3 5に進んで原告に対してステップS 1 3 4において決定した保険金額（弁済金額）分の電子マネーを送金し、又は原告の金融機関の口座に弁済金額分のお金を払い込む。

さらに裁判サーバ 6 9は、続くステップS 1 3 6においてその事件の判決や、各陪審員 7 0 A～7 0 nの判断結果、訴状データに基づく告訴内容および証拠登記サーバ 6 8に登録されていた画面データや当該裁判サーバ 6 9がネットワーク 6 1上で収集した各種証拠情報などのその事件に関する各種情報を所定フォーマットで事件ファイルに登録し、この後ステップS 1 3 7に進んでこの判決および判決履行処理手順R T 2を終了する。

次に、ネットワーク裁判システム 5の動作について説明する。

以上の構成において、ユーザ 6 4 A～6 4 nは、販売業者 6 2からネットワーク 6 1を介して商品を購入する際、その商品の商品情報を予め証拠として証拠登記サーバ 6 8に登録しておき、この後その商取引について販売業者 6 2との間でトラブルが生じた場合には裁判サーバ 6 9に訴状データを送出するようにして告訴する。

そして裁判サーバ 6 9は、この訴状データを受理すると、この事件についての陪審員 7 0 A～7 0 nを選任すると共に、これら選任した陪審員 7 0 A～7 0 nに対して必要な事件データを送出する。また選任された各陪審員 7 0 A～7 0 nは、事件データに基づいて判断を下し、当該判断を判断データとして裁判サーバ

6 9 に通知する。

さらに裁判サーバ 6 9 は、各陪審員 7 0 A ～ 7 0 n から通知される判断データに基づいてこの事件の判決を決定し、当該決定結果に応じた保険金額（弁済金額）を保険サーバ 6 7 を介して当該ユーザ 6 4 A ～ 6 4 n に支払う。

このように、ネットワーク裁判システム 5 によれば、たとえば告訴から問題が解決するまで（判決が出されて保険金が支払われるまで）に数日程度しかかからず、またトラブル解決のための費用もネットワーク裁判保険に対する掛金以外には必要としないため、低額の損害賠償問題にも実用上十分に対応でき、販売サービスを利用する際のユーザ 6 4 A ～ 6 4 n の不安感を解消させたり、販売サービスの安定性を向上させることができる。

またこのようなネットワーク裁判によれば、一般市民が陪審員 7 0 A ～ 7 0 n として参加することができるため、市民感覚が反映された判決を得ることができ、その分より一層の販売サービスに対する安心感をユーザ 6 4 A ～ 6 4 n に与えることができる。また司法制度の異なる国をまたいだ国際的な電子商取引にも対応することができる。

また、以上の構成によれば、ネットワーク 6 1 上で裁判を行うようにしたことにより、裁判期間の短縮化および裁判費用の負担を軽減することができ、かくして販売サービスの安心性および安定性を向上させ得るネットワーク裁判システムを実現できる。

### 変形例

なお、本発明は前述した第 1 ～ 第 5 の実施の形態に限られるものではなく、任意好適な種々の改変が可能である。

たとえば、第 1 の実施の形態においては、最低落札価格指定方式で、出品商品の個数が 1 個のオークション方法を例示したが、これに限られるものではない。たとえば、いわゆるダッチオークションと言われる各商品が複数個存在するようなオークションに対しても、本発明は適用可能である。

また、第 1 の実施の形態における再オークションに係わる処理も、図 4 に示した手順に限られるものではない。たとえば、再オークションの回数を設定した最大回数で制限する処理や、変更した新たな条件が適切か否かを吟味する処理を行っているが、これらの処理がなくても、本発明の主旨には何ら変わらない。また、最低落札価格の変更方法も、前述した 3 つの具体例に限られるのではなく、任意の方法で変更してよい。

また、前述した第 2 ～第 4 の実施の形態において、商品の配送に係わる情報は、オークション管理装置 20b が配送手配装置 50 に問い合わせ得る構成であった。しかし、オークション管理装置 20b 自身が、たとえば記憶部 225 に、配送元および配送先の場所と商品の大きさ、重量などに基づく配送料および保険料の情報を記憶しておけば、外部に問い合わせることなく、商品の配送に係わる情報を付加した形態で落札結果を出品者および落札者に送信することができる。このような構成も、本発明の範囲内である。

また、前述した第 2 ～第 4 の実施の形態においては、配送手配装置 50 からの配送に係わる情報は、一旦オークション管理装置 20b の配送処理部 228 に転送され、オークション管理装置 20b より出品者および落札者に転送されるものとした。しかし、これらの配送に係わる情報は、落札結果の通知とは別に、配送手配装置 50 より出品者および落札者に直接送信されるような構成にしてもよい。

また、第 3 の実施の形態のように複数の配送手配装置 50 から得られた情報に基づいて 1 の配送手配装置 50 を選択する場合に、その選択の基準は任意でよい。第 3 の実施の形態のように総コストを基準とする他に、配送期間や、集荷日時や配送日時の自由度、梱包の品質、輸送手段など、任意の基準を用いてよい。また、配送の基本的な条件のみを示して、配送業者によるオークションにより、業者を選択してもよいし、また、出品者や落札者が情報を見て選択するようにしてもよい。



また、前述した第2～第4の各実施の形態におけるオークション管理装置20bより配送手配装置50に送信する落札結果に係わる情報、配送手配装置50により提供される配送に係わる情報などは、任意の情報でよい。

また、前述した第2～第4の実施の形態においては、配送手配装置50が配送の手配までをもやるものとしたが、これは、最終的には出品者の確認をとった上で行うことが望ましく、一次的には単に配送料などの情報を通知するのみでよい。

また、本発明のネットワーク・オークションシステムで行うオークションの方法も、第2～第4の実施の形態においては、最低落札価格指定方式で、出品商品の個数が1個の場合を例示したが、これに限られるものではない。たとえば、いわゆるダッチオークションと言われる、各商品が複数個存在するようなオークションでもよいし、任意の方式のオークションでよい。

また、第1～第4の各実施の形態の、ネットワーク・オークションシステム1～4を構成するネットワークは、インターネットに限られるものではなく、任意の広域、あるいは、ローカルなネットワークでよい。

また、第1～第4の各実施の形態の、各オークション主催者サーバ装置、クライアント装置、配送業者サーバ装置などのハードウェア構成、および、オークション管理装置の機能ブロック構成も、各実施の形態に示したような構成に限られるものではなく、任意の構成でよい。

また、第5の実施の形態においては、本発明を、購買者が販売者側にネットワークを介してアクセスし、商品情報を閲覧して、所望商品を購入する販売サービスに関するトラブルを解決するための保険に適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、これ以外のネットワーク上で提供される各種サービスについての保険や、さらには実際の国の司法制度に基づく裁判などにも広く適用することができる。

また、第5の実施の形態においては、ネットワーク上で提供されるサービスに

おける必要な情報を証拠情報として記憶する記憶手段としての証拠登記サーバ 68 と、訴状情報（第 5 の実施の形態においては訴状データ）を受け付ける受付け手段であり、かつ訴状情報および証拠情報（第 5 の実施の形態においては Web ページの画面データや電子メールデータ）に基づいて訴状情報に基づく訴えに対する判決を決定する判決手段としての裁判サーバ 69 とを、図 16 のように構成するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、この他種々の構成を広く適用することができる。

さらに、第 5 の実施の形態においては、証拠登記サーバ 68 および裁判サーバ 69 を別体に形成するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、これらを 1 つの装置として一体に構築するようにしても良い。また前述の第 5 の実施の形態においては、訴状情報を受け付ける受付け手段と、訴状情報および証拠情報に基づいて訴状情報に基づく訴えに対する判決を決定する判決手段とを 1 つの装置（裁判サーバ 69）として構築するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、これらを別々の装置として構築するようにしても良い。

さらに、第 5 の実施の形態においては、陪審員制により判決を決定するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、訴状データおよびネットワークを介して収集したその事件についての各種証拠情報に基づいて裁判サーバ 69 がソフトウェア的に判決を決定し、または訴状データおよび各種証拠情報に基づいて予め裁判官として定められた決められた者（たとえば保険会社の人）が判決を決定するようにしても良い。

さらに、第 5 の実施の形態においては、判決を履行する履行手段として機能を保険サーバ 67 に搭載するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、この機能を裁判サーバ 69 に搭載するようにしても良い。

このように、本発明によれば、ネットワーク・オークションにおいて、不成立

の場合の再オークションを容易に行えるようになり、その結果、価格設定が厳密でなくとも結果的に取り引きが成立する品の割合が増加するような、オークションシステムとオークション処理方法を提供することができる。

また、不成立の場合の再オークションを容易に行えるようにネットワーク・オークションを主催するオークション処理装置とオークション処理方法を提供することができる。

また、不成立の場合の再オークションを容易に行えるようにネットワーク・オークションに参加するオークション処理装置とオークション処理方法を提供することができる。

また、ネットワーク・オークションにおいて、落札後から取り引き終了までの種々の手続きを自動的に行えるようにすることにより、オークション参加者の煩雑な手間や作業を減少させ、また、落札から取り引き終了までの期間を短縮して、効率よくオークションに基づく取り引きが行えるような、オークションシステムとオークション処理方法を提供することができる。

また、そのような効率よくオークションに基づく取り引きが行えるようなオークションシステムを提供するサーバ装置である、オークション処理装置とその方法を提供することができる。

さらに、電子商取引上でのトラブルを迅速かつ安価に解決し得る裁判システムに係わる、情報処理システムとその方法を提供することができる。

#### 産業上の利用可能性

本発明のオークションシステム、オークション処理装置、オークション処理方法、情報処理システムおよび情報処理方法は、ネットワーク・オークションシステムおよび電子商取引システムに適用できる。

## 請求の範囲

1. 複数のノードが接続されるネットワークにおいてオークションを行うシステムであって、

任意の商品について、当該商品を説明する情報および販売条件を含む情報を主催ノードに送信し、当該商品をオークションに出品する出品ノードと、

前記出品された商品をオークション対象の商品として各ノードより閲覧可能な形態で開示し、任意のノードからの入札を受け付け、購入条件が当該商品の前記販売条件に合致している入札に対して落札を行ない、取り引きが成立しなかった商品については前記開示の内容および前記販売条件の一部または全部を変更し再度オークション対象の商品とする主催ノードと、

ネットワークを介して前記主催ノードより開示されているオークション対象の商品を閲覧し、購入希望の商品に対して入札を行う入札ノードと

を有するオークションシステム。

2. 前記出品ノードは、取り引きが成立しなかった場合に再度オークションに出品するか否かの情報を主催ノードに送信し、

前記主催ノードは、取り引きが成立しなかった商品が、前記再度オークションに出品する指示のあった商品であった場合にのみ、当該商品を再度オークション対象の商品とする

請求項1に記載のオークションシステム。

3. 前記出品ノードは、取り引きが成立しなかった場合に再度オークションに出品するか否かの情報を、前記商品を説明する情報および前記販売条件の情報とともに、出品の申し出時に同時に主催ノードに送信し、

前記主催ノードは、取り引きが成立しなかった商品であって前記再度オークションに出品する指示のあった商品については、自動的に、当該商品に係わる前記開示の内容および前記販売条件の一部または全部を変更し、再度オークション対象の商品とする

請求項 2 に記載のオークションシステム。

4. 前記販売条件は最低落札価格を含み、

前記購入条件は入札価格を含み、

前記主催ノードは、少なくとも、前記入札価格が前記最低落札価格以上である前記入札に対して落札を行ない、前記取り引きが成立せず再度オークションに出品する商品については、当該商品の前記最低落札価格を低くする処理を含む前記変更を行ない、当該商品を再度オークション対象の商品とする

請求項 3 に記載のオークションシステム。

5. 前記主催ノードは、前記オークション対象の各商品を、商品の種類ごとに閲覧可能な形態で前記開示を行ない、前記取り引きが成立せず再度オークションに出品する商品については、当該商品の種類の変更を含む前記変更を行ない、当該商品を再度オークション対象の商品とする

請求項 3 に記載のオークションシステム。

6. 前記販売条件はオークション期間を指定する情報を含み、

前記主催ノードは、前記指定された期間前記商品の開示および入札の受け付けを行ない、前記取り引きが成立せず再度オークションに出品する商品については、前記オークション期間の変更を含む前記変更を行ない、当該商品を再度オークション対象の商品とする

請求項 3 に記載のオークションシステム。

7. 複数のノードが接続されるネットワークにおいてオークションを行う方法であって、

出品ノードは、出品対象の商品について、当該の商品を説明する情報、販売条件の情報および取り引きが成立しなかった場合に再度オークションに出品するか否かの情報を、オークション主催ノードに送信し、

主催ノードは、前記出品ノードからの前記各情報を受信し、

主催ノードは、出品された商品をオークション対象の商品として各ノード

より閲覧可能な形態で開示し、

入札ノードは、ネットワークを介して前記主催ノードより開示されているオークション対象の商品を閲覧し、

入札ノードは、購入希望の商品に対して入札を行い、

主催ノードは、任意の入札ノードからの入札を受け付け、

主催ノードは、購入条件が当該商品の前記販売条件に合致している入札に対して落札を行ない、

主催ノードは、取り引きが成立しなかった商品であって前記再度オークションに出品する指示のあった商品については、当該商品に係わる前記開示の内容および前記販売条件の一部または全部を変更し、再度オークション対象の商品とする

オークション処理方法。

8. 前記販売条件は最低落札価格を含み、

前記購入条件は入札価格を含み、

前記再度オークションの商品とする際には、当該商品の最低落札価格を定価ささせる処理を含む前記変更を行う

請求項7に記載のオークション処理方法。

9. 前記商品の開示は、商品の種類ごとに閲覧可能な形態で行ない、

前記再度オークションの商品とする際には、当該商品の種類を変更する処理を含む前記変更を行なう

請求項7に記載のオークションシステム。

10. 前記販売条件はオークション期間を指定する情報を含み、

前記再度オークションの商品とする際には、前記オークション期間の変更を含む前記変更を行なう

請求項7に記載のオークションシステム。

11. 複数のノードが接続されるネットワークに接続され、前記ネットワークを

介して任意のノードより送信される入札を受け付け、所望の商品のオークションを行う装置であって、

任意の商品についての当該商品を説明する情報および当該商品の販売条件の情報を含むオークションの申し出を受け付け、当該商品をオークション対象の商品とするオークション受け付け手段と、

オークション対象の各商品について、当該商品を説明する情報を含む任意の情報を前記任意のノードより閲覧が可能な形態で開示する商品開示手段と、

前記任意のノードから伝送される、前記オークション対象の商品に対する購入条件の情報を含む購入の申し出を受け付ける入札受付手段と、

前記オークション対象の各商品について、所定の期間に前記受け付けられた前記購入の申し出であって、当該申し出の前記購入条件が当該商品の前記販売条件に合致している申し出より、当該商品の販売先を決定するを落札手段と、

前記販売先が決定できなかった前記商品について、所定の手順に従って、前記販売条件および前記開示する当該商品を説明する情報の一部または全部を変更し、再度オークション対象の商品とする再オークション手段と

を有するオークション処理装置。

12. 前記販売条件は最低落札価格を含み、

前記購入条件は入札価格を含み、

前記落札手段は、少なくとも、前記入札価格が前記最低落札価格以上である前記購入条件の前記購入の申し出より前記販売先を決定し、

前記再オークション手段は、前記販売先が決定できなかった前記商品について、当該商品の前記最低落札価格の変更を含む前記変更を行ない、当該商品を再度オークション対象の商品とする

請求項11に記載のオークション処理装置。

13. 前記再オークション手段は、前記販売先が決定できなかった前記商品について、当該商品に対する前記購入の申し出の前記入札価格および元の前記最低落

札価格に基づいて新たな最低落札価格を決定し、当該商品を再度オークション対象の商品とする

請求項 1 2 に記載のオークション処理装置。

1 4. 前記再オークション手段は、前記販売先が決定できなかった前記商品について、前記最低落札価格に達しなかった前記入札価格の中の最高の価格および元の前記最低落札価格に基づいて新たな最低落札価格を決定し、当該商品を再度オークション対象の商品とする

請求項 1 3 に記載のオークション処理装置。

1 5. 前記再オークション手段は、前記販売先が決定できなかった前記商品について、当該商品と種類が類似している他のオークション対象の商品における落札価格を参照し、新たな最低落札価格を決定し、当該商品を再度オークション対象の商品とする

請求項 1 2 に記載のオークション処理装置。

1 6. 前記販売条件は最低落札価格の下限価格を含み、  
前記再オークション手段は、前記販売先が決定できなかった前記商品について、当該商品の前記最低落札価格を、前記下限価格以上の範囲で低下させる変更を行い、当該商品を再度オークション対象の商品とする

請求項 1 1 に記載のオークション処理装置。

1 7. 前記商品開示手段は、前記オークション対象の各商品を、当該商品の種類ごとに前記閲覧が可能な形態で前記開示を行ない、

前記再オークション手段は、前記販売先が決定できなかった前記商品について、当該商品の種類の変更を含む前記変更を行ない、当該商品を再度オークション対象の商品とする

請求項 1 1 に記載のオークション処理装置。

1 8. 前記オークションの申し出は、当該商品のオークション期間を指定する情報を含み、



前記再オークション手段は、前記販売先が決定できなかった前記商品について、前記オークション期間の変更を含む前記変更を行ない、当該商品を再度オークション対象の商品とし、

前記商品開示手段、前記入札受け付け手段は、前記指定または変更された期間、前記開示および前記受け付けを行ない、

前記落札手段は、前記指定または変更された期間に前記受け付けられた前記購入の申し出より、当該商品の販売先を決定する

請求項 11 に記載のオークション処理装置。

19. 複数のノードが接続されるネットワークに接続される装置において、前記ネットワークを介して任意のノードより送信される入札を受け付け、所望の商品のオークションを行う方法であって、

任意の商品についての当該商品を説明する情報および当該商品の販売条件の情報を含むオークションの申し出を受け付け、当該商品をオークション対象の商品とし、

オークション対象の各商品について、当該商品を説明する情報を含む任意の情報を、前記任意のノードより閲覧が可能な形態で開示し、

前記任意のノードから伝送される、前記オークション対象の商品に対する購入条件の情報を含む購入の申し出を受け付け、

前記オークション対象の各商品について、所定の期間に前記受け付けられた前記購入の申し出であって、当該申し出の前記購入条件が当該商品の前記販売条件に合致している申し出より、当該商品の販売先を決定し、

前記販売先が決定できなかった前記商品について、所定の手順に従って、前記販売条件および前記開示する当該商品を説明する情報の一部または全部を変更し、再度オークション対象の商品とする

オークション処理方法。

20. 複数のノードが接続されるネットワーク上において、商品を説明する情報

を開示し当該商品に対するオークションを行うシステムに対して、オークション対象の商品を出品する装置であって、

オークションで取り引きが成立しなかった場合に、前記開示する当該商品を説明する情報および当該商品の販売条件の一部または全部を変更し、再度オークションに出品するか否かの指示を行う再オークション指示手段と、

出品対象の商品について、前記開示する商品を説明する情報を含む当該商品を説明する情報、当該商品の前記販売条件および前記再オークションに係わる指示を含むオークションの申し出を、前記オークションを受け付けるノードに送信するオークション申込手段と

を有するオークション処理装置。

21. 前記再オークション指示手段は、再オークションを行う旨の指示を行う場合には、再前記開示される商品を説明する情報の変更、当該商品の最低落札価格の変更および当該商品のオークション期間の変更の少なくともいずれか1つを含む前記指示を行う

請求項20に記載のオークション処理装置。

22. 複数のノードが接続されるネットワーク上において、商品を説明する情報を開示し当該商品に対するオークションを行うシステムに対して、オークション対象の商品を出品する方法であって、

任意の商品について、当該商品を説明する情報、当該商品の販売条件、および、オークションで取り引きが成立しなかった場合に、自動的に前記開示する商品を説明する情報および前記販売条件の一部または全部を変更し、再度オークションに出品するか否かの指示、を含むオークションの申し出を生成し、

前記生成したオークションの申し出を、前記ネットワーク上の前記オークションを受け付けるノードに送信する

オークション処理方法。

23. 前記オークションの申し出に含まれる前記商品を説明する情報は、前記ネ

ットワーク上において開示される商品を説明する情報を、再オークションに応じて変更可能なように記載される

請求項 2 2 に記載のオークション処理方法。

2 4. 複数のノードが接続されるネットワークにおいてオークションを行うシステムであって、

任意の商品について、当該商品に係わる情報をオークション主催手段に送信し、商品をオークションに出品することのできる出品手段と、

前記ネットワークの任意のノード上に構成され、出品された商品を前記ネットワーク上の任意のノードより閲覧可能な形態で開示し、任意のノード上の入札手段からの入札を受け付け、前記入札を行った入札手段より当該商品を販売する落札先を決定し、前記商品の配送に係わる情報を前記出品手段および前記落札先に送信するオークション主催手段と、

前記ネットワークを介して前記オークション主催手段により開示されている前記オークション対象の商品を閲覧し、購入希望の商品に対して入札を行うことのできる入札手段と

を有するオークションシステム。

2 5. 物品の配送に係わる情報の要求に対して回答する配送手配手段

をさらに有し、

前記オークション主催手段は、前記商品の配送に係わる情報の要求を前記配送手配手段に対して行ない、前記配送手配手段からの回答に基づいて、前記商品の配送に係わる情報を前記出品手段および前記落札先に送信する

請求項 2 4 に記載のオークションシステム。

2 6. 前記配送手配手段は、前記商品、前記出品手段および前記落札先に係る情報を含む前記情報の要求を受けた場合に、当該情報の要求に対する回答を、少なくとも前記出品手段および前記落札先に対して行ない、

前記オークション主催手段は、前記商品、前記出品手段および前記落札先

に係わる情報を含む前記情報の要求を前記配送手配手段に行なうことにより、前記商品の配送に係わる情報を、前記出品手段および前記落札先に間接的に送信する

請求項 25 に記載のオークションシステム。

27. 前記オークション主催手段は、前記商品の大きさ、形状、重量、材質、構造、取り扱いの注意事項、写真および落札価格の少なくともいずれかを含む情報と、当該商品の配送元および配送先の各場所の情報を前記出品手段および前記落札先に係わる情報とを前記配送手配手段に送信し、

前記配送手配手段は、当該商品の配送料金、集荷予定日および時刻、集荷方法、集荷条件、配送予定日および時刻、配送方法、配送条件、配送に係わる保険料金、保険条件の少なくともいずれかを含む情報を回答する

請求項 25 に記載のオークションシステム。

28. 複数の前記配送手配手段を有し、

前記オークション主催手段は、前記複数の配送手配手段に対して前記商品の配送に係わる情報の要求を行ない、前記複数の配送手配手段より得られた回答に基づく前記商品の配送に係わる情報を前記出品手段および前記落札先に送信する

請求項 25 に記載のオークションシステム。

29. 複数の前記配送手配手段を有し、

前記オークション主催手段は、前記複数の配送手配手段に対して前記商品の配送に係わる情報の要求を行ない、前記複数の配送手配手段より得られた回答に基づいて、当該商品の配送を委託する配送手配手段を決定し、該決定に基づく前記商品の配送に係わる情報を前記出品手段および前記落札先に送信する

請求項 25 に記載のオークションシステム。

30. 前記複数の配送手配手段からの前記商品の配送を委託する配送手配手段の決定は、オークションにより行う

請求項 2 9 に記載のオークションシステム。

3 1. 前記商品の配送に係わる保険料は当該商品の落札価格に基づいて決定される

請求項 2 7 に記載のオークションシステム。

3 2. 前記オークション主催手段は、前記商品を配送する際の梱包材、梱包方法に係わる情報を前記出品手段および前記落札先に送信する

請求項 2 4 に記載のオークションシステム。

3 3. 前記配送手配手段は、前記商品を配送する際の梱包材を前記出品手段に配送するよう手配する

請求項 2 5 に記載のオークションシステム。

3 4. 前記配送手配手段は、前記商品の配送に用いた梱包材を前記落札先より回収するよう手配する

請求項 2 5 に記載のオークションシステム。

3 5. 複数のノードが接続されるネットワークにおいてオークションを行う方法であって、

出品された商品をネットワーク上の任意のノードより閲覧可能な形態で開示し、

任意のノードからの前記商品に対する入札を受け付け、

前記受け付けた入札より当該商品を販売する落札先を決定し、

前記落札に係わる情報、および、当該商品の配送に係わる情報を当該商品の出品元および落札先に送信する

オークション処理方法。

3 6. 前記ネットワーク上の任意のノードの配送手配手段において、前記落札した商品、当該商品の出品元および当該商品の落札先の情報に基づいて、前記商品の配送に係わる情報を生成し、

該生成された情報を、直接的または間接的に前記商品の出品元および落札

先に送信する

請求項 3 5 に記載のオークション処理方法。

3 7. 前記商品の配送に係わる情報は、前記商品の配送料金、集荷予定日および時刻、集荷方法、集荷条件、配送予定日および時刻、配送方法、配送条件、配送に係わる保険料金および保険条件の少なくともいずれかを含み、

前記商品の大きさ、形状、重量、材質、構造、取り扱いの注意事項、写真および落札価格の少なくともいずれかを含む情報と、当該商品の配送元および配送先の各場所の情報を含む前記出品元および前記落札先に係る情報とに基づいて生成される

請求項 3 6 に記載のオークション処理方法。

3 8. 複数の前記配送手配手段において、前記商品の配送に係わる情報を各々生成し、

前記生成された複数の情報に基づいて 1 の前記配送手配手段を選択し、

前記選択された配送手配手段で生成された前記情報を、直接的または間接的に前記商品の出品元および落札先に送信する

請求項 3 6 に記載のオークション処理方法。

3 9. 前記 1 の配送手配手段の選択は、所定の配送条件に基づいてオークションにより行う

請求項 3 8 に記載のオークション処理方法。

4 0. 前記商品を配送する際の梱包材を前記出品元に配送するよう手配する

請求項 3 5 に記載のオークション処理方法。

4 1. 前記商品を配送する際に使用した梱包材を前記落札先より回収するよう手配する

請求項 3 5 に記載のオークション処理方法。

4 2. 複数のノードが接続されるネットワークに接続され、オークションの落札結果の情報をネットワーク上の任意のノード上の配送手配手段に送信し、当該落

札商品の出品元から落札先への配送に係わる情報を要求する配送情報要求手段を有するオークション処理装置。

43. 前記要求に対して回答される、前記落札商品の出品元から落札先への配送に係わる情報を受信する配送情報受信手段と、

前記受信した情報に基づく、当該商品の配送に係わる情報を、前記出品元および前記落札先に送信する配送情報送信手段と

をさらに有する請求項42に記載のオークション処理装置。

44. 前記配送情報要求手段は、前記要求した落札商品の出品元から落札先への配送に係わる情報を、前記出品元および前記落札先に直接送信するよう、前記配送手配手段に指示する

請求項42に記載のオークション処理装置。

45. 前記配送情報要求手段は、前記商品の大きさ、形状、重量、材質、構造、取り扱いの注意事項、写真および落札価格の少なくともいずれかを含む情報と、当該商品の配送元および配送先の各場所の情報を含む前記出品手段および前記落札先に係わる情報とを前記配送手配手段に送信し、当該商品の配送料金、集荷予定日および時刻、集荷方法、集荷条件、配送予定日および時刻、配送方法、配送条件、配送に係わる保険料金および保険条件の少なくともいずれかを含む前記配送に係わる情報を要求する

請求項42に記載のオークション処理装置。

46. 前記配送情報要求手段は、複数の前記配送手配手段に対して前記要求を行ない、

前記配送情報受信手段は、前記複数の前記配送手配手段からの前記落札商品の出品元から落札先への配送に係わる情報を受信し、

前記受信した複数の前記配送に係わる情報に基づいて、当該配送を委託する1の配送手配手段を選択する選択手段をさらに有し、

前記配送情報送信手段は、前記選択した配送手配手段から受信した情報に

基づく当該商品の配送に係わる情報を前記出品元および前記落札先に送信する  
請求項 4 3 に記載のオークション処理装置。

4 7. 前記選択手段は、オークションにより前記複数の配送手配手段からの前記商品の配送を委託する配送手配手段の選択を行う

請求項 4 6 に記載のオークション処理装置。

4 8. 前記商品を配送する際の梱包材の手配に係わる情報および梱包方法に係わる情報を前記出品元および前記落札先に送信する梱包材情報送信手段

をさらに有する請求項 4 2 に記載のオークション処理装置。

4 9. 前記配送情報要求手段は、前記商品を配送する際の梱包材を前記出品元に配送するよう、前記配送手配手段に要求する

請求項 4 2 に記載のオークション処理装置。

5 0. 前記配送情報要求手段は、前記商品の配送に用いた梱包材を前記落札先より回収するよう、前記配送手配手段に要求する

請求項 4 2 に記載のオークション処理装置。

5 1. 複数のノードが接続されるネットワークに接続され、任意の商品のオークションを行う装置であって、

出品元から送信される任意の商品の出品を受け付ける出品受付手段と、

前記出品された商品を、前記ネットワーク上の任意のノードより閲覧可能な形態で開示する商品開示手段と、

任意のノード上の入札手段からの入札を受け付ける入札受付手段と、

前記受け付けた入札より、当該商品を販売する落札先を決定する落札処理手段と、

前記落札結果に基づいて、当該落札商品の出品元から落札先への配送に係わる情報を獲得する配送情報獲得手段と、

前記落札結果の情報および前記配送に係わる情報を前記出品元および落札先に送信する落札結果送信手段と



を有するオークション処理装置。

5 2. 複数のノードが接続されるネットワークに接続され、任意の商品のオークションを行う方法であって、

出品元から送信される、任意の商品の出品を受け付け、

前記出品された商品を、前記ネットワーク上の任意のノードより閲覧可能な形態で開示し、

任意のノード上の入札手段からの入札を受け付け、

前記受け付けた入札より、当該商品を販売する落札先を決定し、

前記落札結果に基づいて、当該落札商品の出品元から落札先への配送に係わる情報を獲得し、

前記落札結果の情報および前記配送に係わる情報を前記出品元および落札先に送信する

オークション処理方法。

5 3. ネットワークに接続され、当該ネットワーク上で提供されるサービスに関する必要な情報を証拠情報として記憶する記憶手段と、

前記ネットワークに接続され、前記ネットワークを介して送信される前記サービスに対する訴えを表す訴状情報を受け付ける受付け手段と、

前記ネットワークに接続され、前記訴状情報および前記記憶手段が記憶している前記証拠情報に基づいて前記訴えに対する判決を決定する判決手段と

を有する情報処理システム。

5 4. 前記ネットワークに接続され、当該ネットワーク上において前記判決を履行する判決履行手段

をさらに有する請求項 5 3 に記載の情報処理システム。

5 5. 前記サービスは、購買者が販売者側に前記ネットワークを介してアクセスし、商品情報を閲覧して、所望する商品を購入する販売サービスであり、

前記記憶手段は、前記購買者側から通知される前記販売者側のアドレスに

アクセスして前記商品情報を取得し、当該取得した前記商品情報を前記証拠情報として記憶する

請求項 5 3 に記載の情報処理システム。

5 6. 前記受け付け手段は、受け付けた前記訴状情報に基づき得られる必要な事件情報を複数の陪審員に前記ネットワークを介して通知し、

前記判決手段は、各前記陪審員からそれぞれ通知される、前記事件情報に基づく前記訴えに対する判断結果に基づいて前記判決を決定する

請求項 5 3 に記載の情報処理システム。

5 7. 前記受け付け手段は、前記訴状情報の送信者が所定の保険の加入登録者である場合にのみ、前記訴えを受け付ける

請求項 5 3 に記載の情報処理システム。

5 8. ネットワーク上で提供されるサービスに関する必要な情報を証拠情報として当該ネットワークに接続された記憶手段に記憶させる第 1 のステップと、

訴状情報を裁判処理側に送信するようにして前記サービスに対する訴えを提起する第 2 のステップと、

前記裁判処理側において、前記訴状情報および前記記憶手段が記憶している前記証拠情報に基づいて前記訴えに対する判決を決定する第 3 のステップとを有する情報処理方法。

5 9. 前記ネットワーク上において、前記判決を履行する第 4 のステップをさらに有する請求項 5 8 に記載の情報処理方法。

6 0. 前記サービスは、購買者が販売者側に前記ネットワークを介してアクセスし、商品情報を閲覧して、所望する商品を購入する販売サービスであり、

前記第 1 のステップにおいて、

前記購買者側は、購買しようとする前記商品の前記商品情報を閲覧できる前記販売者側のアドレスを前記記憶手段に通知し、

前記記憶手段は、通知された前記アドレスにアクセスして前記商品情報を

取得し、当該取得した前記商品情報を前記証拠情報として記憶する

請求項 5 8 に記載の情報処理方法。

6 1. 前記第 2 のステップでは、前記訴状情報を前記ネットワークに接続された受付け手段において受け付け、

前記第 3 のステップでは、

前記受付け手段は、受け付けた前記訴状情報に基づき得られる必要な事件情報を複数の陪審員に前記ネットワークを介して通知し、

各前記陪審員は、それぞれ通知された前記事件情報に基づく前記訴えに対する自己の判断結果を前記ネットワークを介して前記受付け手段に通知し、

前記受付け手段は、各前記陪審員から送信される前記判断結果に基づいて前記判決を決定する

請求項 5 8 に記載の情報処理方法。

6 2. 前記第 2 のステップでは、前記訴状情報の送信者が所定の保険の加入登録者である場合にのみ、前記訴えを受け付ける

請求項 5 8 に記載の情報処理方法。

FIG. 1

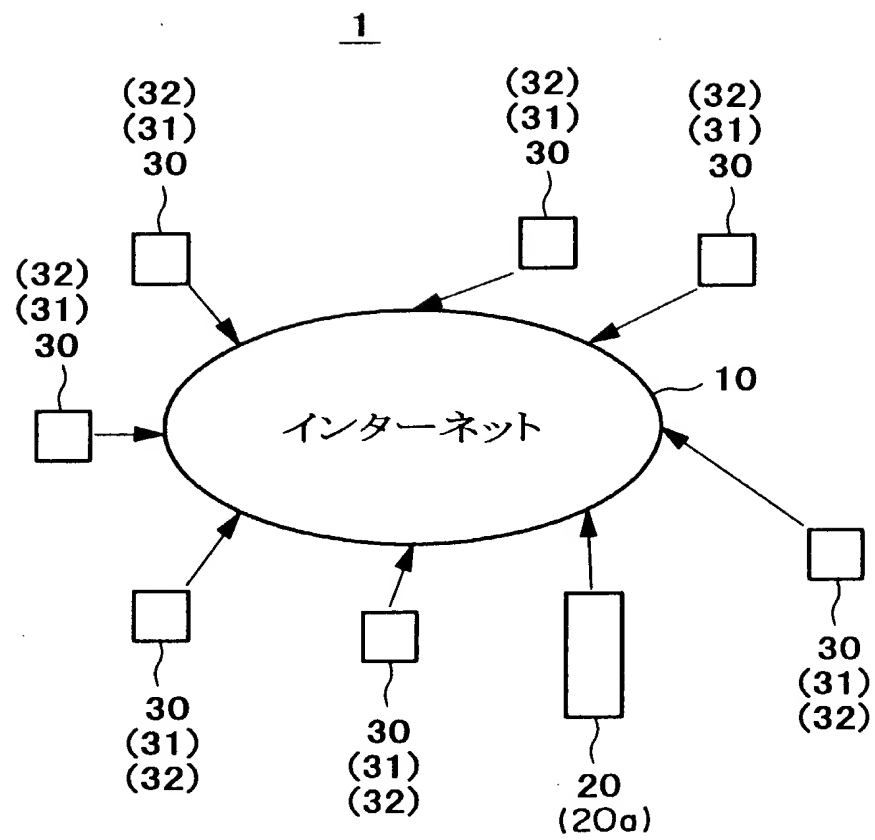


FIG. 2

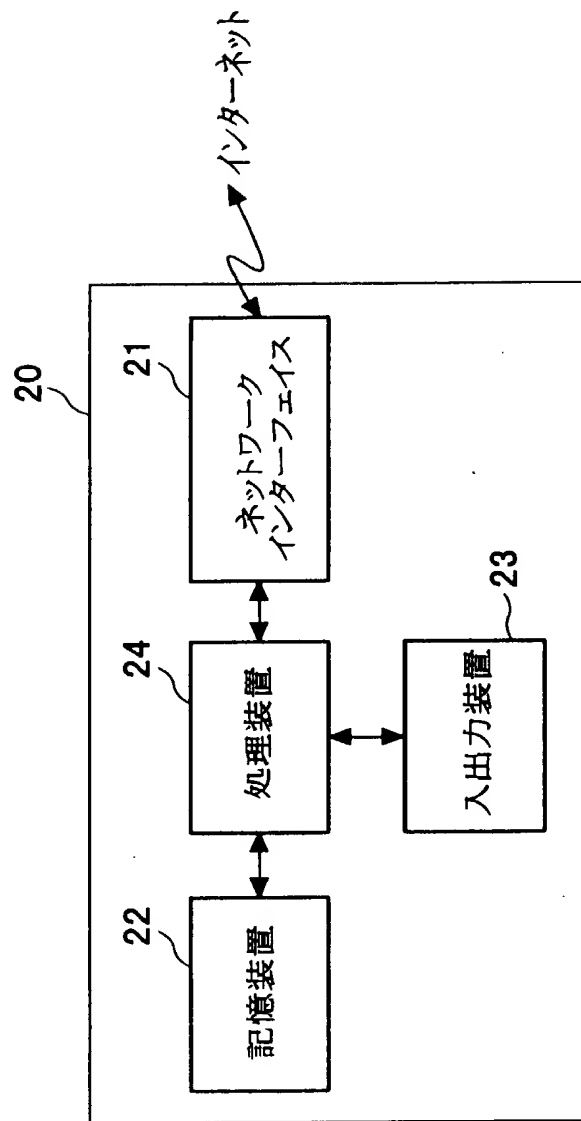


FIG. 3

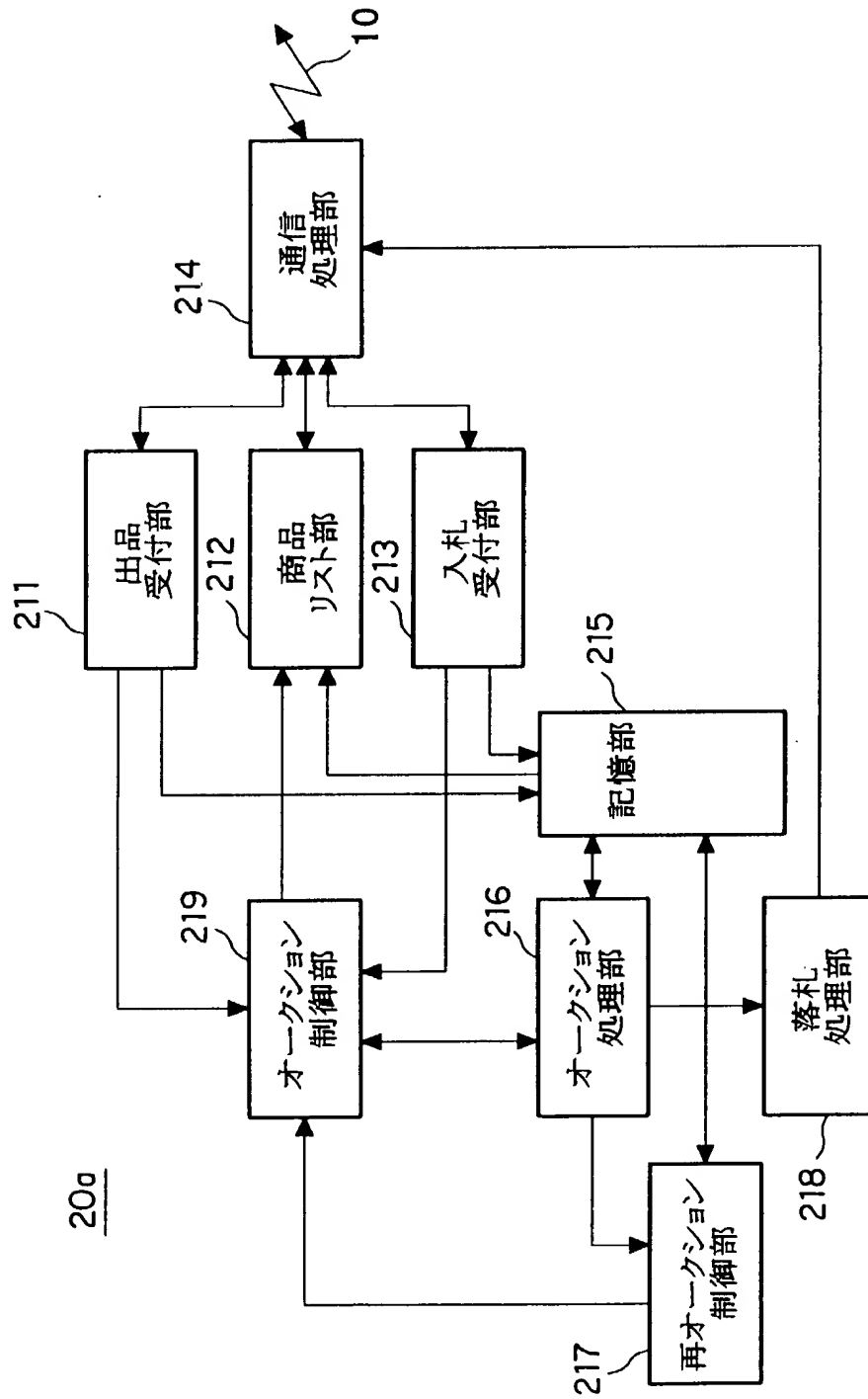


FIG. 4

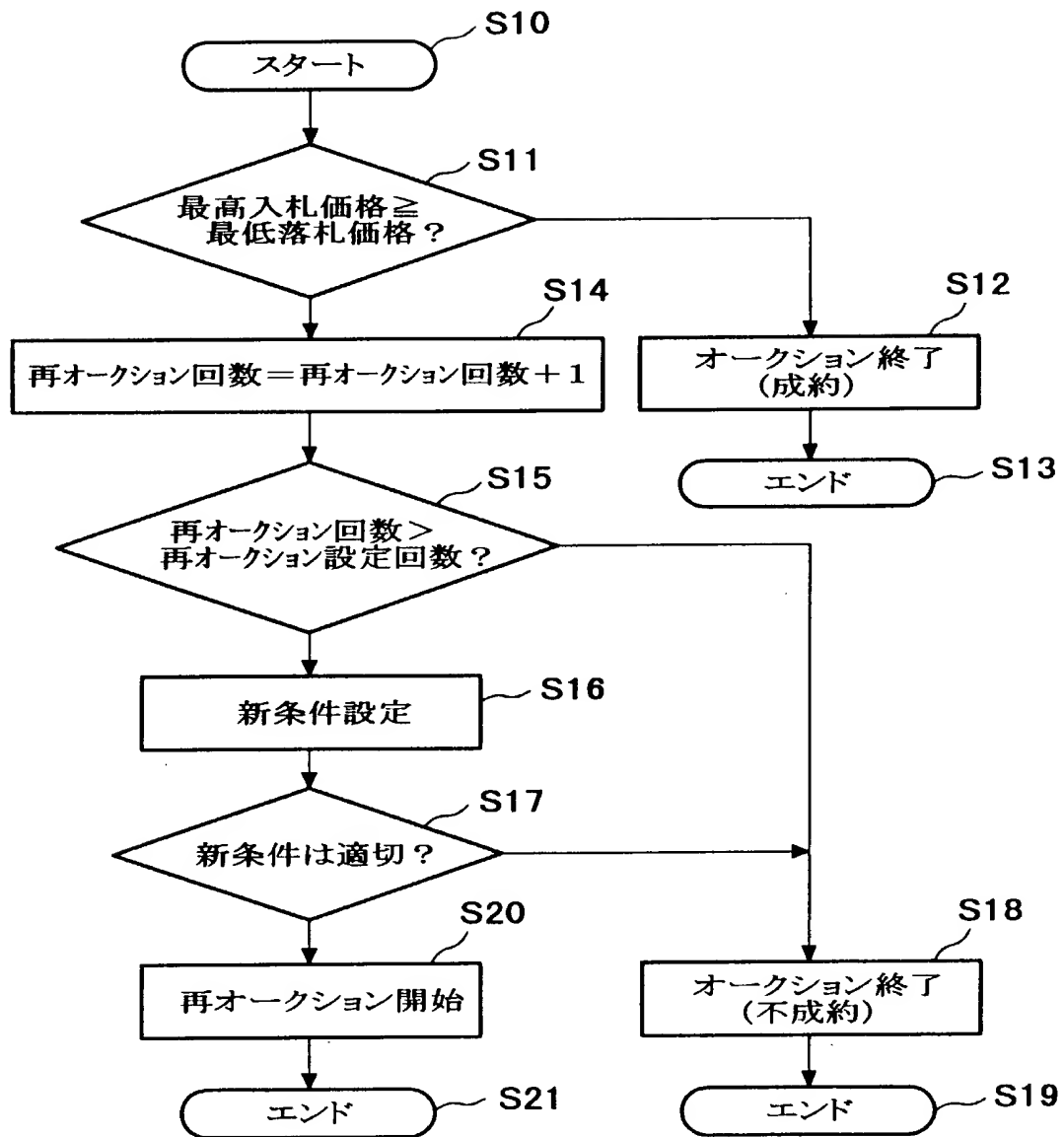


FIG. 5

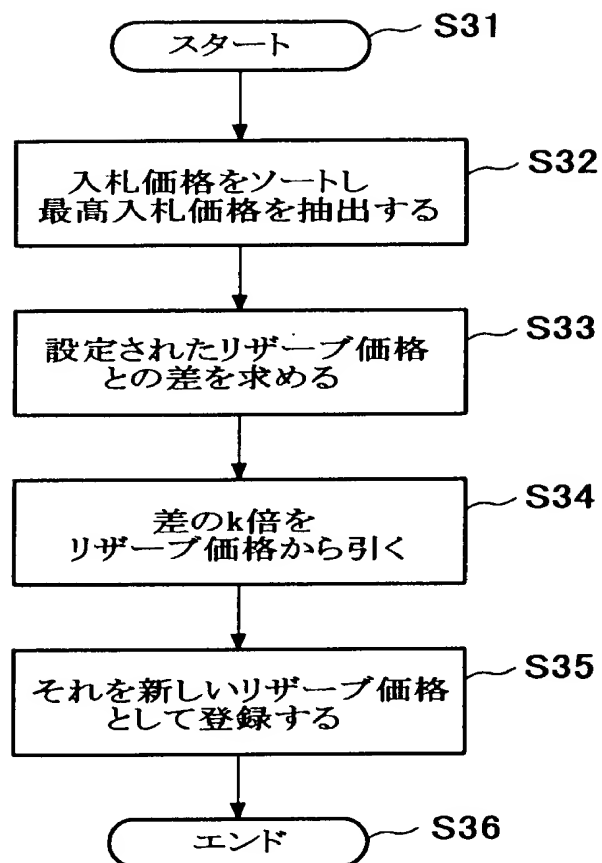




FIG. 6

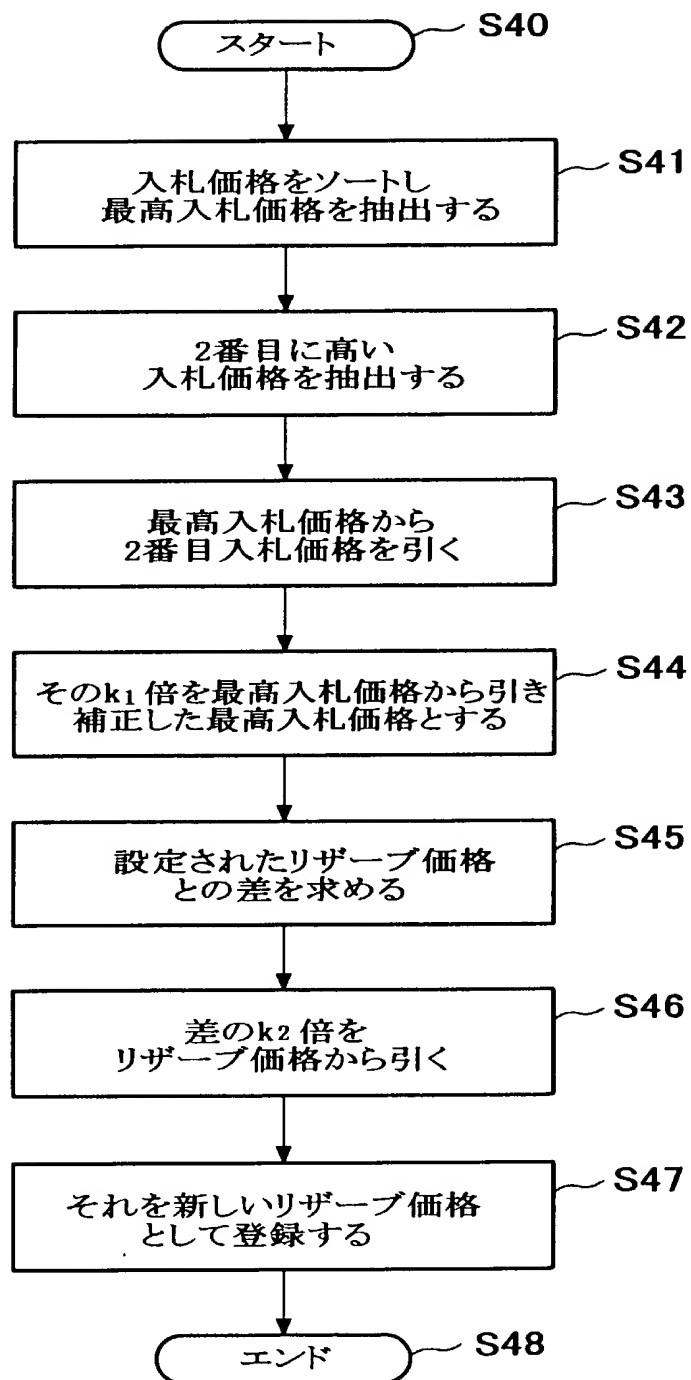


FIG. 7

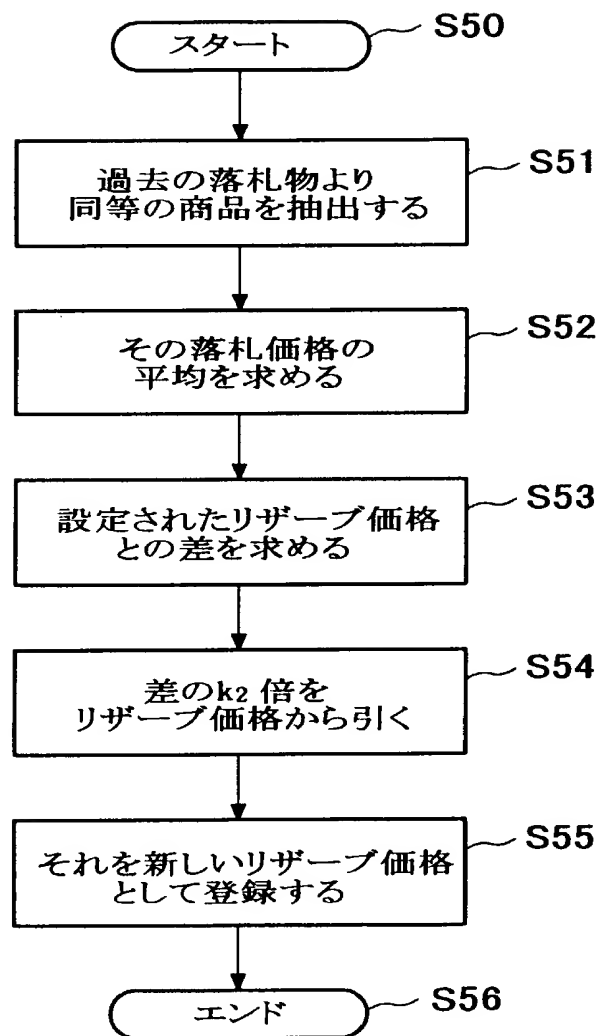


FIG. 8

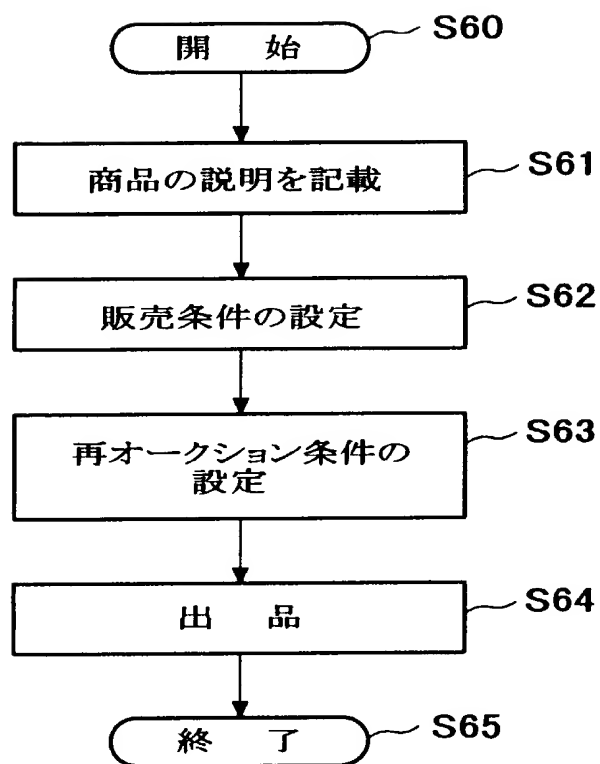


FIG. 9

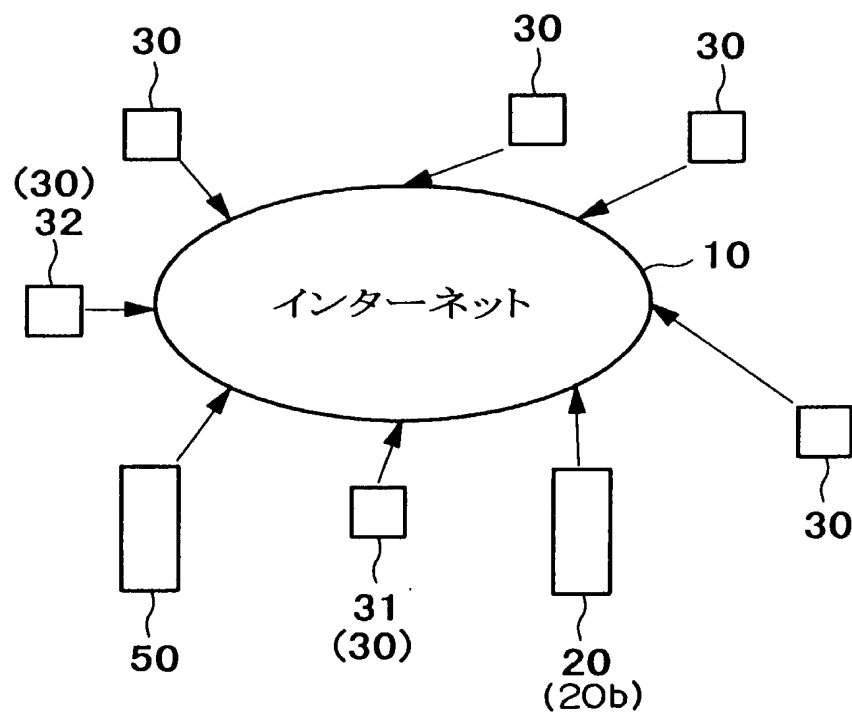
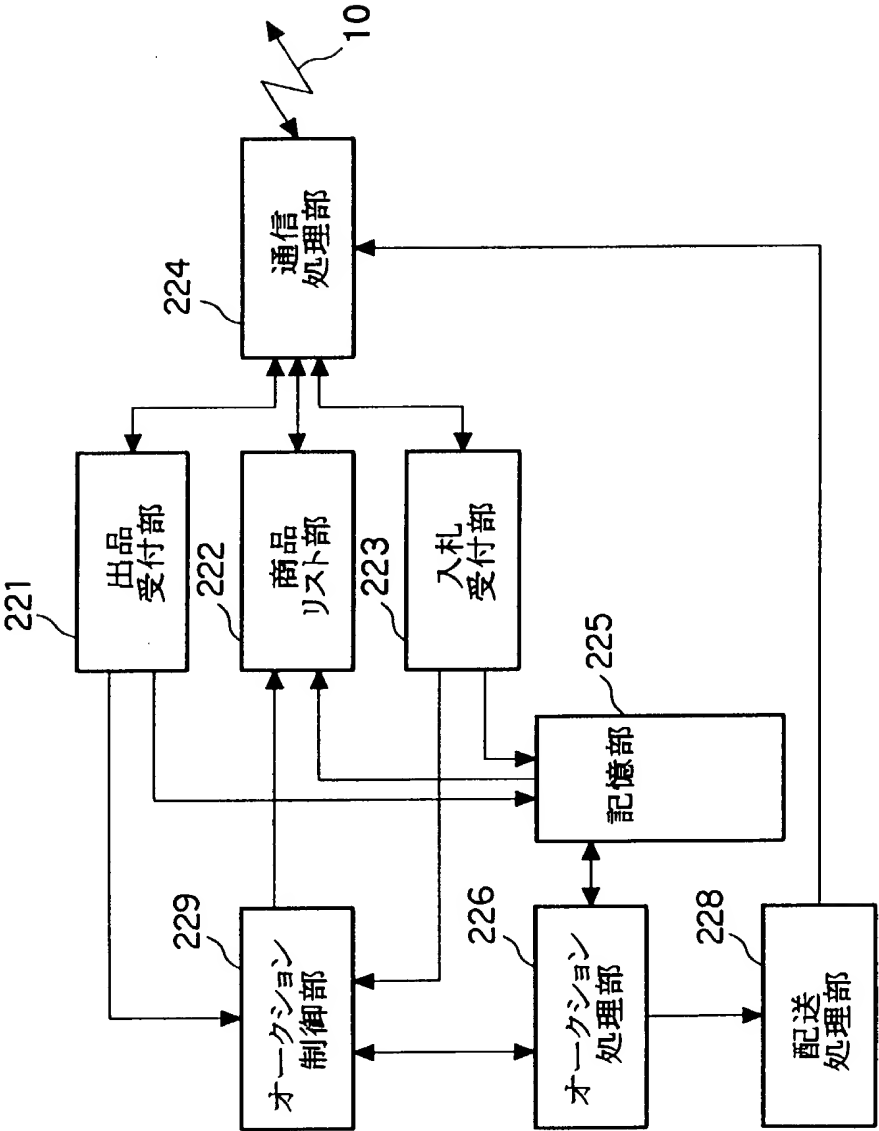


FIG. 10



20b

FIG. 11

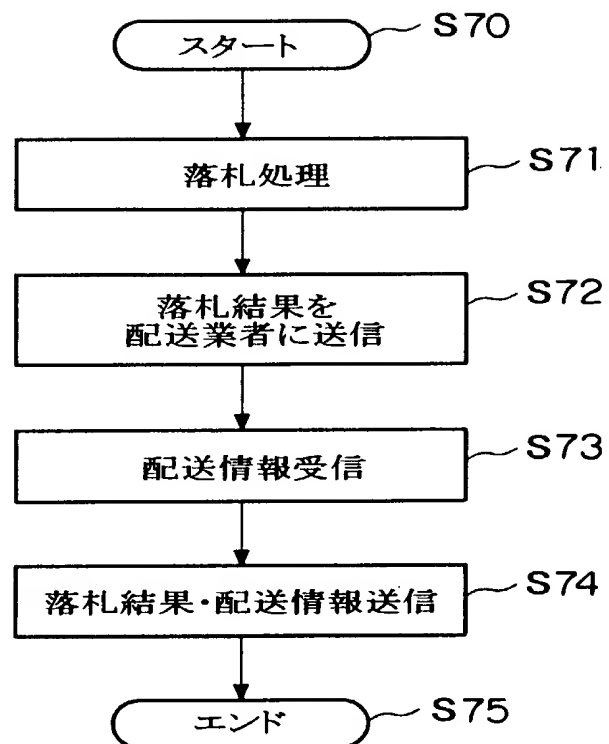


FIG. 12

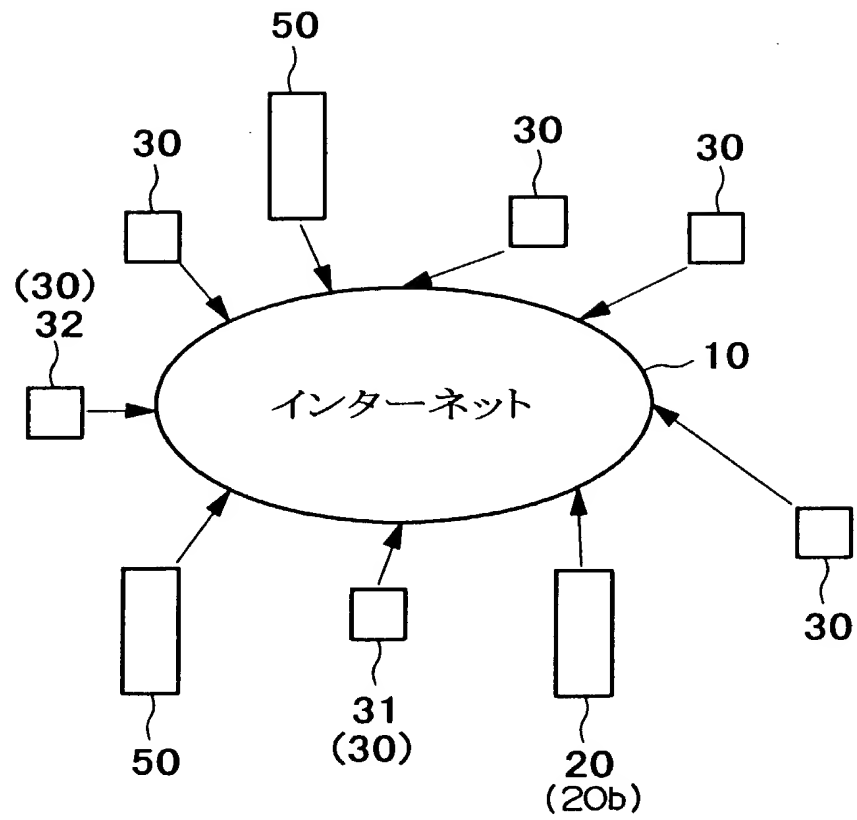


FIG. 13

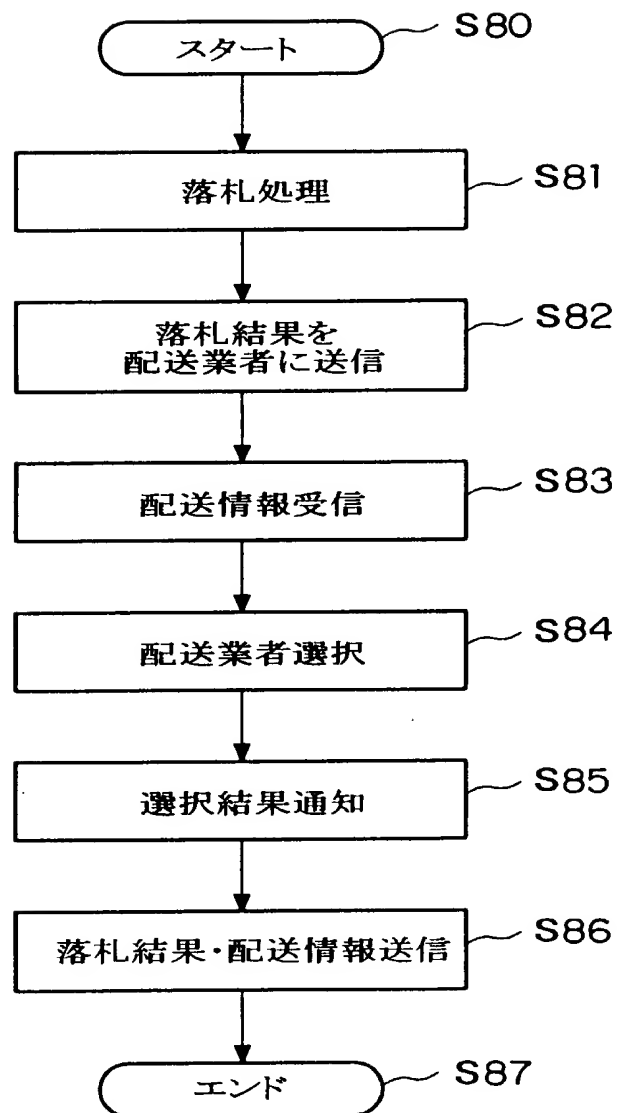
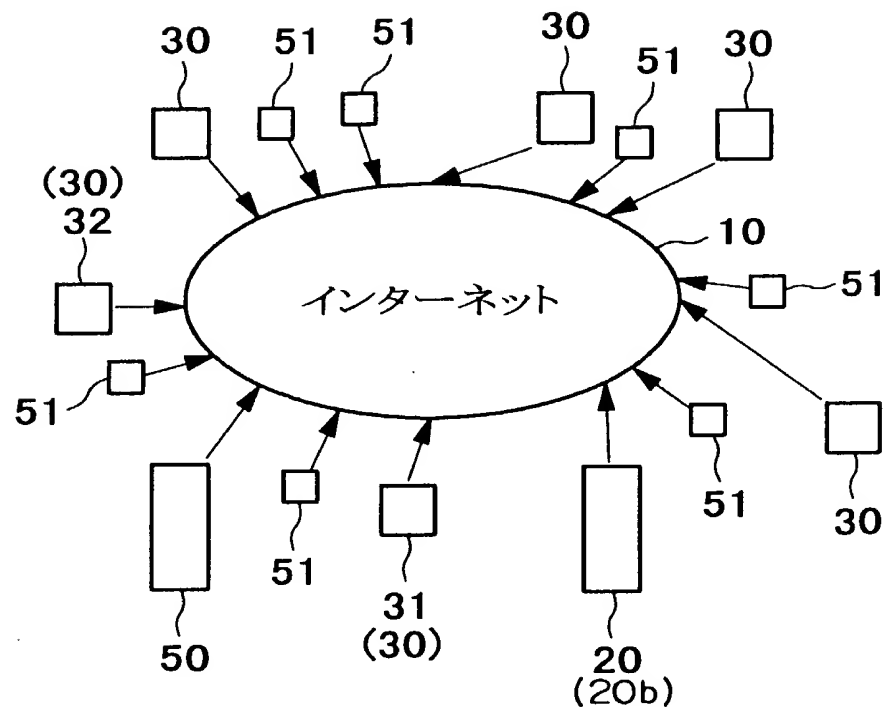




FIG. 14



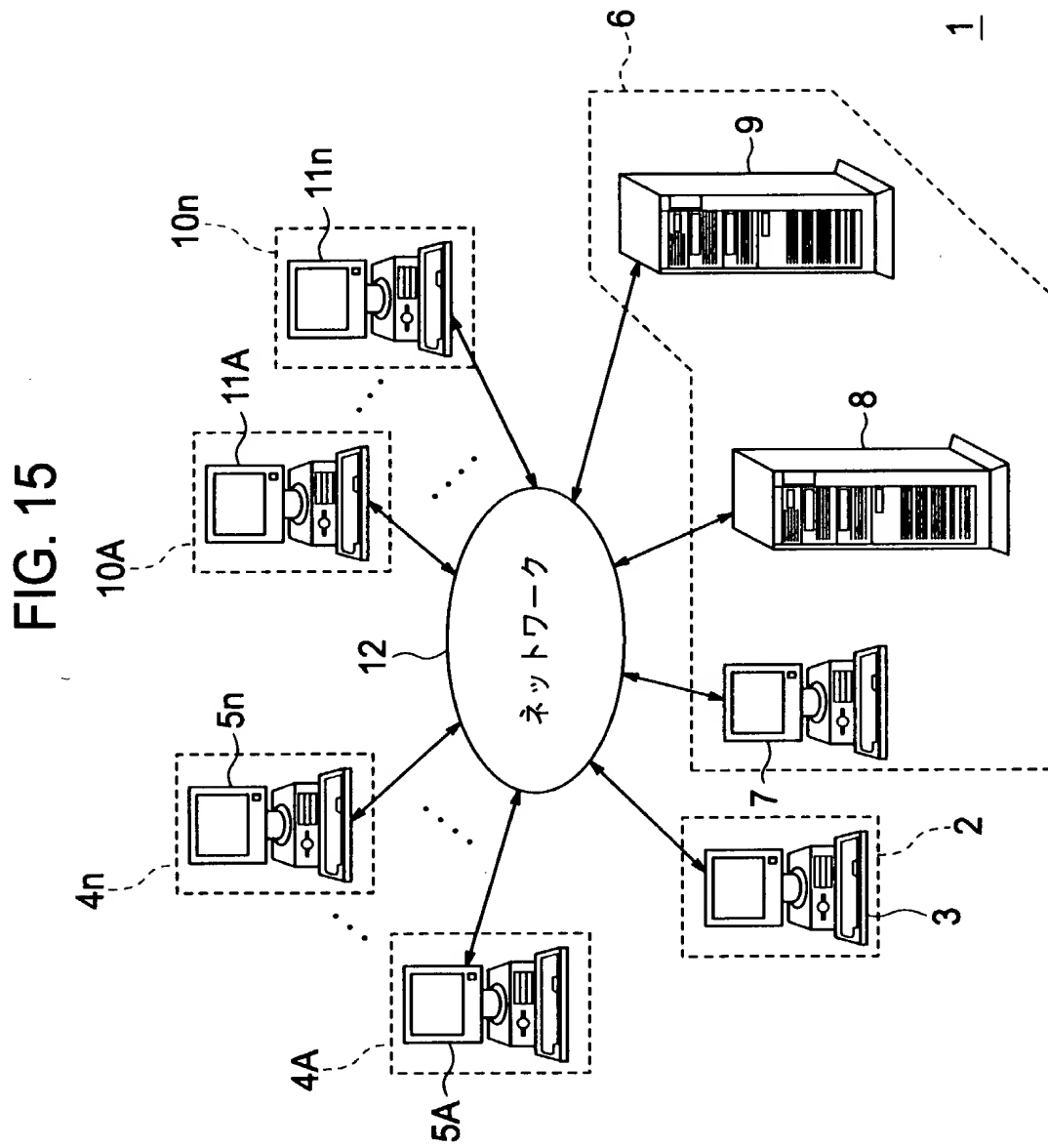


FIG. 16

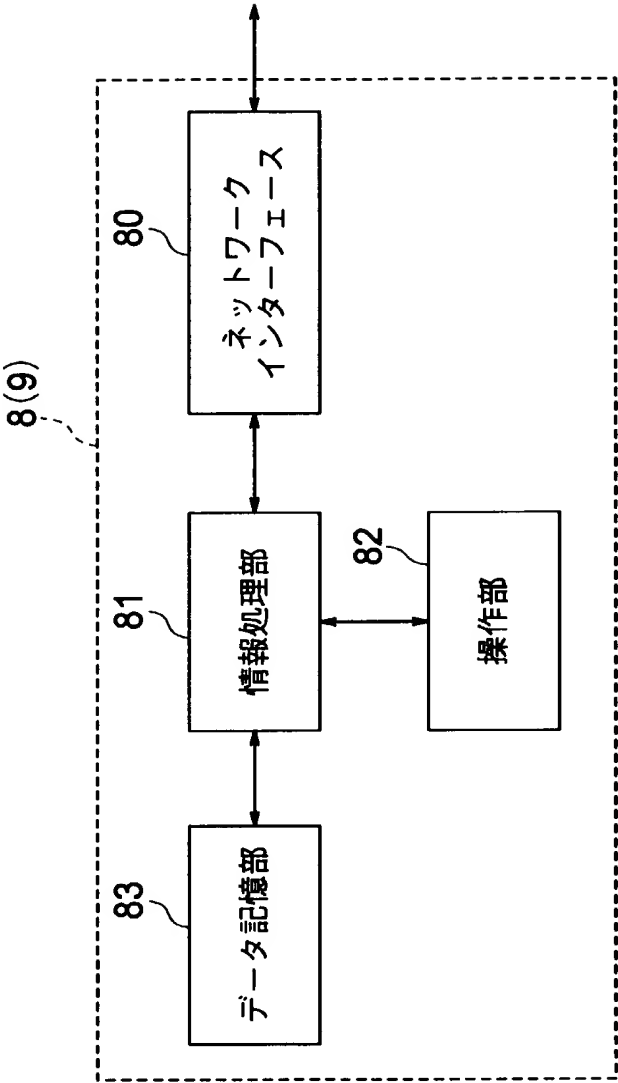


FIG. 17

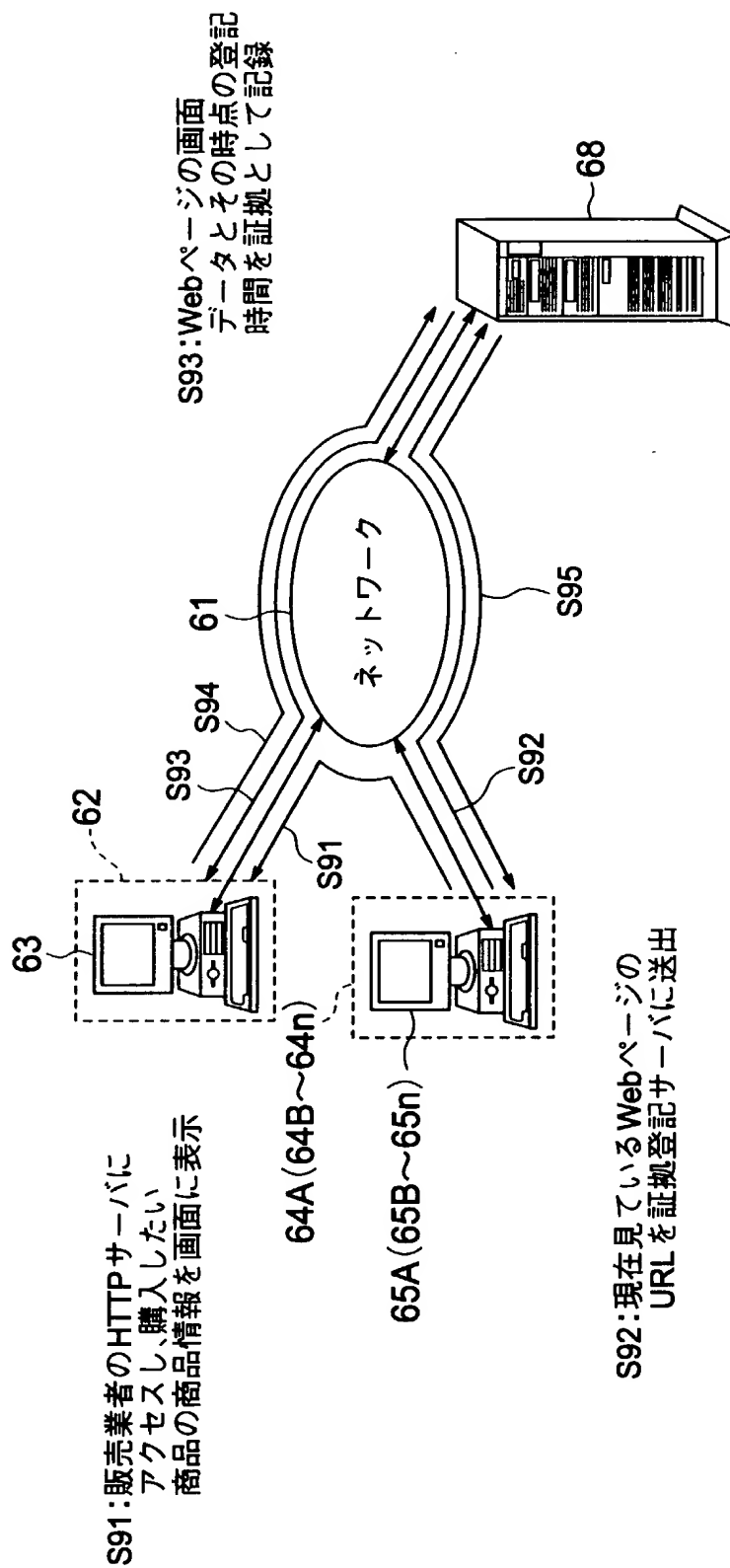


FIG. 18

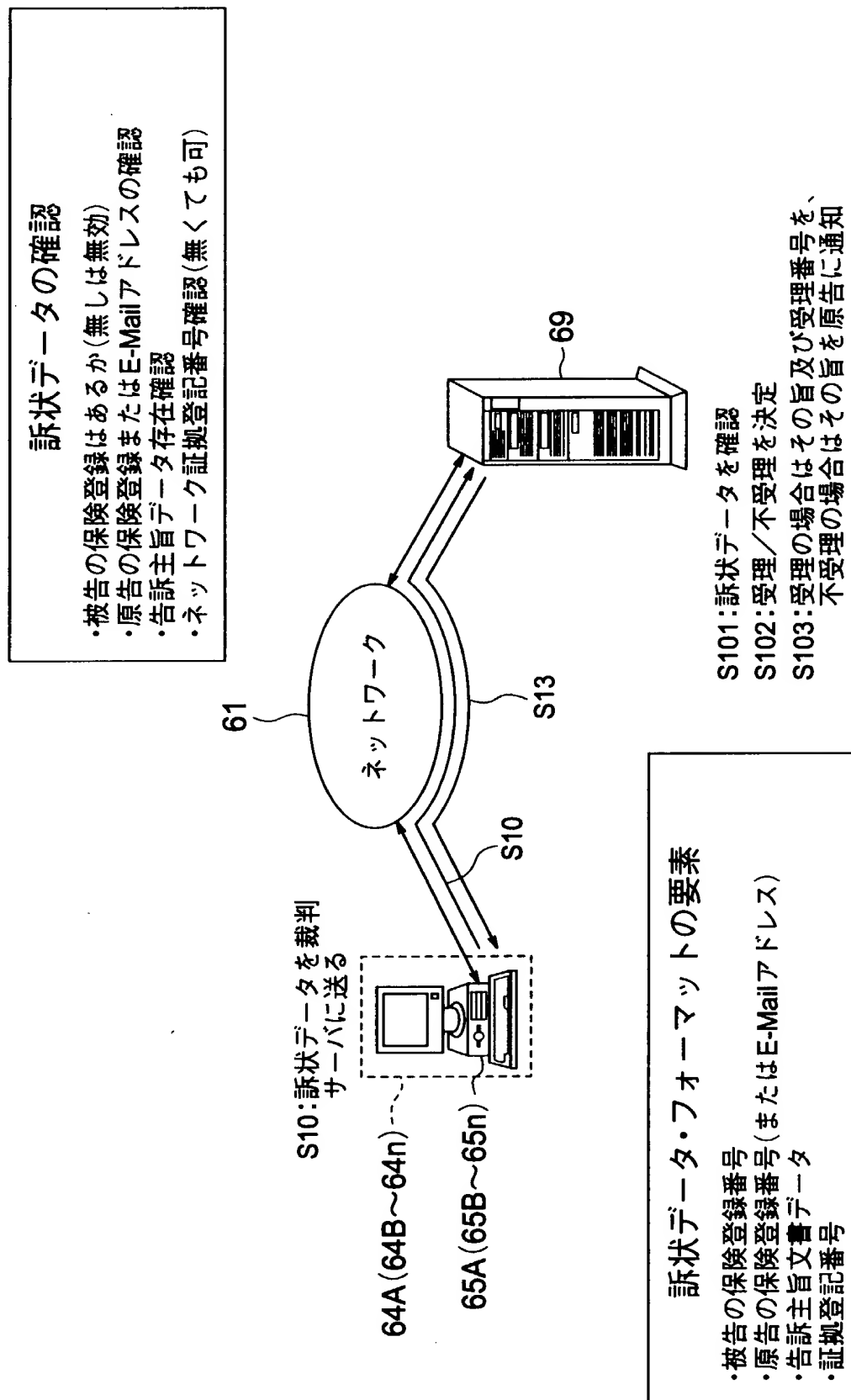


FIG. 19

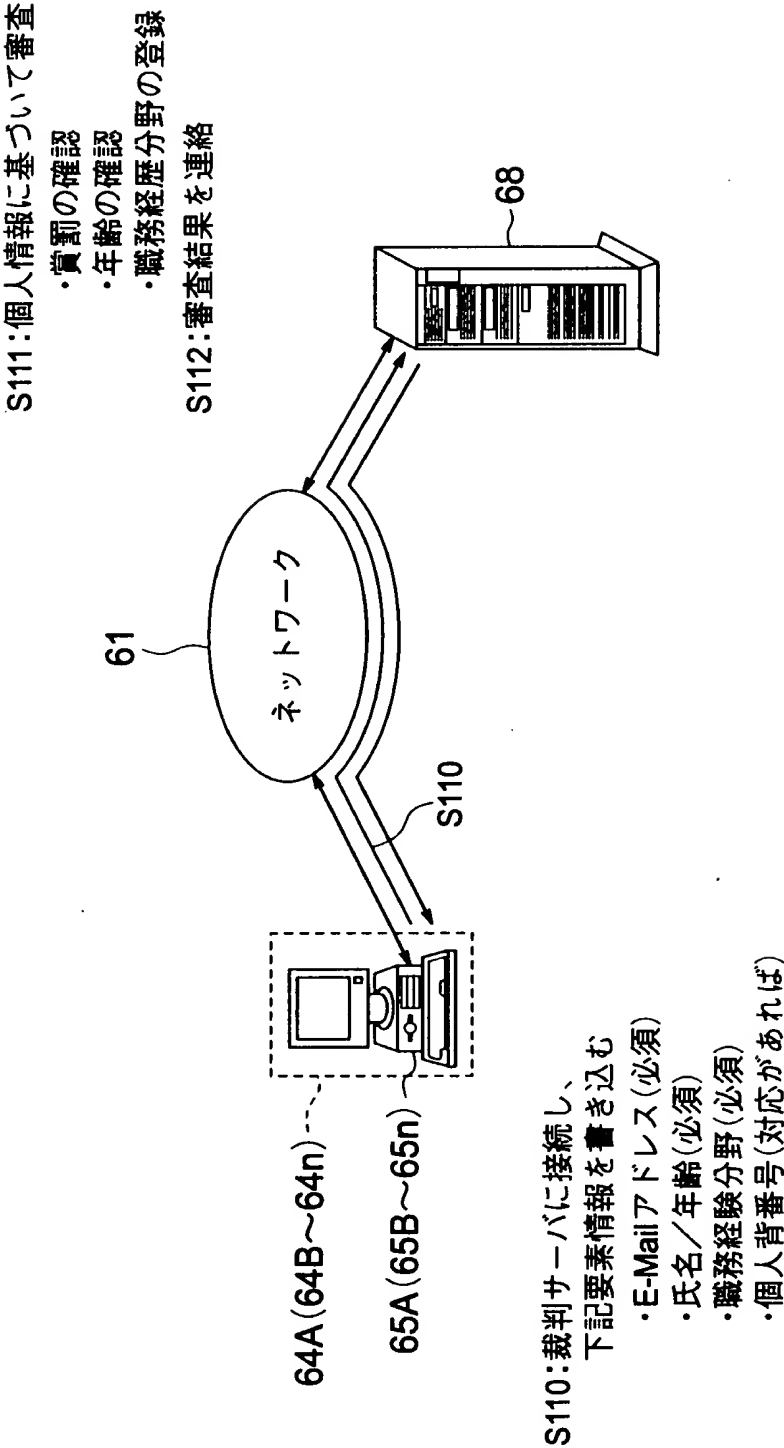


FIG. 20

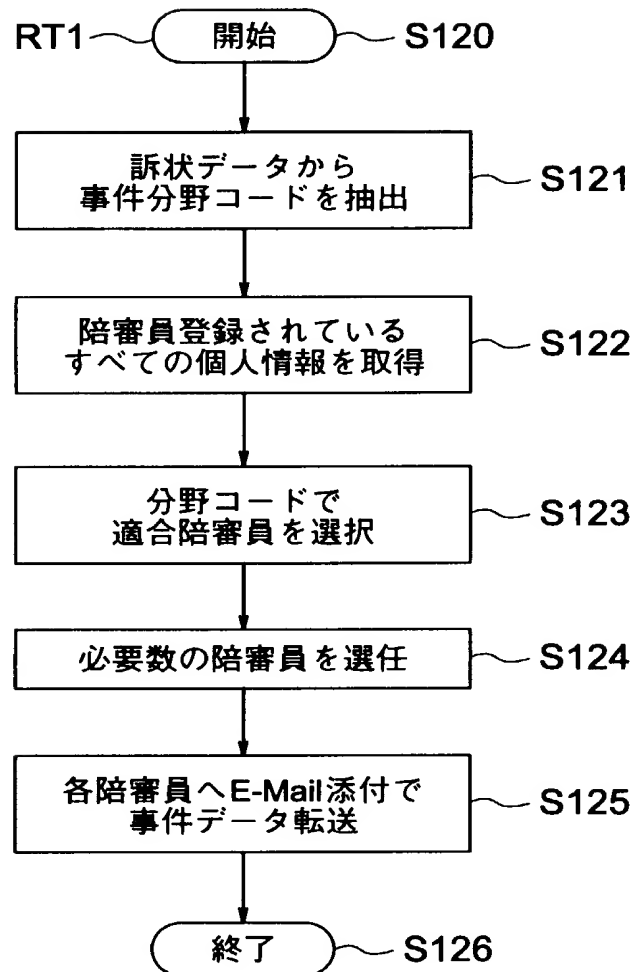
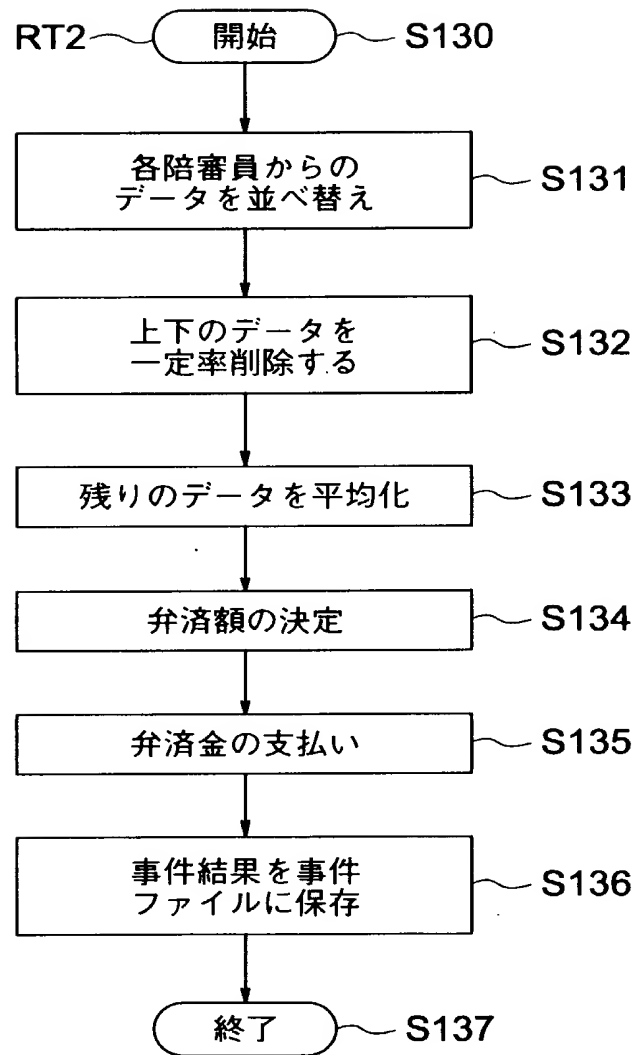


FIG. 21





## 符号リスト

- 1, 2, 3, 4…ネットワーク・オークションシステム
  - 1 0…ネットワーク
  - 2 0…オークション主催者サーバ装置
    - 2 1…ネットワークインターフェイス    2 2…記憶装置
    - 2 3…入出力装置    2 4…処理装置
  - 2 0 a, 2 0 b…オークション管理装置
    - 2 1 1, 2 2 1…出品受付部    2 1 2, 2 2 2…商品リスト部
    - 2 1 3, 2 2 3…入札受付部    2 1 4, 2 2 4…通信処理部
    - 2 1 5, 2 2 5…記憶部
    - 2 1 6, 2 2 6…オークション処理部
    - 2 1 7…再オークション制御部    2 1 8…落札処理部
    - 2 2 8…配送処理部    2 1 9, 2 2 9…オークション制御
  - 3 0…クライアント装置
    - 3 1…出品ノード装置
    - 3 2…入札ノード装置（落札ノード装置）
  - 5 0…配送手配装置（配送業者サーバ装置）
    - 5 1…配送端末装置
- 6…ネットワーク裁判システム
  - 6 1…ネットワーク    6 2…販売業者
  - 6 3…HTTPサーバ    6 4…ユーザ
  - 6 5…クライアントコンピュータ    6 6…保険会社
  - 6 7…保険サーバ    6 8…証拠登記サーバ
  - 6 9…裁判サーバ    7 0…陪審員
  - 7 1…パーソナルコンピュータ
  - 8 0…ネットワークインターフェイス    8 1…情報処理部

8 2 …操作部

8 3 …データ記憶部

# INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP00/07943

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER  
Int.Cl<sup>7</sup> G06F17/60

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

## B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)  
Int.Cl<sup>7</sup> G06F17/60, 19/00

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched  
Jitsuyo Shinan Koho 1926-1996 Jitsuyo Shinan Toroku Koho 1996-2001  
Kokai Jitsuyo Shinan Koho 1971-2001 Toroku Jitsuyo Shinan Koho 1994-2001

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)  
JOIS (JICST FILE, "TRIAL" "JUDGEMENT" ETC.)  
(in Japanese)

## C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	JP, 9-6781, A (Nisshou Iwai K.K.), 10 January, 1997 (10.01.97), Full text; Figs. 1 to 15 (Family: none)	1-52
Y	JP, 5-324653, A (Toyota Cyuko Jidosha Hanbai K.K., Akada Denki Shouji K.K.), 07 December, 1993 (07.12.93), Full text; Figs. 1 to 5 (Family: none)	1-23
Y	JP, 10-269447, A (Hitachi, Ltd.), 09 October, 1998 (09.10.98), Full text; Figs. 1 to 18 (Family: none)	24-52
A	JP, 6-261337, A (Kabushiki Kaisha Fuchu Giken, Kabushiki Kaisha BDS), 16 September, 1994 (16.09.94), Full text; Figs. 1 to 5 (Family: none)	1-52
A	Kazumasa YOKOTA et al., "Database ni Hanketsu wa Yosoku dekiruka ?", Technical research report of Information Processing Society of Japan (IPSJ) (93-DBS-94-4), Vol.93, No.65, 23 July, 1993 (23.07.93), pp.29-38	53-62

☐ Further documents are listed in the continuation of Box C.

☐ See patent family annex.

* Special categories of cited documents:	"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention
"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance	"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone
"E" earlier document but published on or after the international filing date	"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art
"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)	"&" document member of the same patent family
"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means	
"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed	

Date of the actual completion of the international search  
31 January, 2001 (31.01.01)

Date of mailing of the international search report  
13 February, 2001 (13.02.01)

Name and mailing address of the ISA/  
Japanese Patent Office

Authorized officer

Facsimile No.

Telephone No.

# INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP00/07943

## Box I Observations where certain claims were found unsearchable (Continuation of item 1 of first sheet)

This international search report has not been established in respect of certain claims under Article 17(2)(a) for the following reasons:

1. ☐ Claims Nos.:  
because they relate to subject matter not required to be searched by this Authority, namely:
2. ☐ Claims Nos.:  
because they relate to parts of the international application that do not comply with the prescribed requirements to such an extent that no meaningful international search can be carried out, specifically:
3. ☐ Claims Nos.:  
because they are dependent claims and are not drafted in accordance with the second and third sentences of Rule 6.4(a).

## Box II Observations where unity of invention is lacking (Continuation of item 2 of first sheet)

This International Searching Authority found multiple inventions in this international application, as follows:

The inventions of claims 1-52 relate to an auctioning system using a network, an auctioning method, and an auctioning apparatus.

The invention of claim 53-62 relates to an information processing system concerning a trial using a network and an information processing method.

1. ☒ As all required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers all searchable claims.
2. ☐ As all searchable claims could be searched without effort justifying an additional fee, this Authority did not invite payment of any additional fee.
3. ☐ As only some of the required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers only those claims for which fees were paid, specifically claims Nos.:
4. ☐ No required additional search fees were timely paid by the applicant. Consequently, this international search report is restricted to the invention first mentioned in the claims; it is covered by claims Nos.:

**Remark on Protest** ☐ The additional search fees were accompanied by the applicant's protest.  
☒ No protest accompanied the payment of additional search fees.

## A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC))

Int. Cl<sup>7</sup> G06F17/60

## B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (IPC))

Int. Cl<sup>7</sup> G06F17/60、19/00

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報 1926-1996年  
 日本国公開実用新案公報 1971-2001年  
 日本国実用新案登録公報 1996-2001年  
 日本国登録実用新案公報 1994-2001年

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

JOIS (JICSTファイル、「裁判」「判決」等)

## C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
Y	JP, 9-6781, A (日商岩井株式会社) 10. 1月. 1997 (10. 01. 97) 全文, 第1-15図 (ファミリーなし)	1-52
Y	JP, 5-324653, A (トヨタ中古自動車販売株式会社、 アカダ電器商事株式会社) 7. 12月. 1993 (07. 12. 93) 全文, 第1-5図 (ファミリーなし)	1-23
Y	JP, 10-269447, A (株式会社日立製作所) 9. 10月. 1998 (09. 10. 98) 全文, 第1-18図 (ファミリーなし)	24-52

☒ C欄の続きにも文献が列挙されている。☐ パテントファミリーに関する別紙を参照。

## \* 引用文献のカテゴリー

「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの  
 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの  
 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献 (理由を付す)  
 「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献  
 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

## の日の後に公表された文献

「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの  
 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの  
 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの  
 「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

31. 01. 01

国際調査報告の発送日

13.02.01

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁 (ISA/JP)  
 郵便番号100-8915  
 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官 (権限のある職員)

佐藤 智康



5 L 9059

電話番号 03-3581-1101 内線 3560

C (続き) . 関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
A	J P, 6-261337, A (株式会社府中技研、株式会社ビーデーエス) 16. 9月. 1994 (16. 09. 94) 全文, 第1-5図 (ファミリーなし)	1-52
A	情報処理学会研究報告 (93-DBS-94-4), 第93巻, 第65号, 23. 7月. 1993 (23. 07. 93), 横田一正 柴崎真人「データベースに判決 は予測できるか?」, P. 29-38	53-62

## 第 I 欄 請求の範囲の一部の調査ができないときの意見 (第 1 ページの 2 の続き)

法第 8 条第 3 項 (PCT 17 条 (2) (a)) の規定により、この国際調査報告は次の理由により請求の範囲の一部について作成しなかった。

1. ☐ 請求の範囲 \_\_\_\_\_ は、この国際調査機関が調査をすることを要しない対象に係るものである。つまり、
2. ☐ 請求の範囲 \_\_\_\_\_ は、有意義な国際調査をすることができる程度まで所定の要件を満たしていない国際出願の部分に係るものである。つまり、
3. ☐ 請求の範囲 \_\_\_\_\_ は、従属請求の範囲であって PCT 規則 6.4 (a) の第 2 文及び第 3 文の規定に従って記載されていない。

## 第 II 欄 発明の単一性が欠如しているときの意見 (第 1 ページの 3 の続き)

次に述べるようにこの国際出願に二以上の発明があるとこの国際調査機関は認めた。

請求の範囲 1-52 は、ネットワークを利用したオークションシステム、オークション処理方法、及びオークション処理装置に関するものである。

請求の範囲 53-62 は、ネットワークを利用した裁判に関する情報処理システム、及び情報処理方法に関するものである。

1. ☒ 出願人が必要な追加調査手数料をすべて期間内に納付したので、この国際調査報告は、すべての調査可能な請求の範囲について作成した。
2. ☐ 追加調査手数料を要求するまでもなく、すべての調査可能な請求の範囲について調査することができたので、追加調査手数料の納付を求めなかった。
3. ☐ 出願人が必要な追加調査手数料を一部のみしか期間内に納付しなかったので、この国際調査報告は、手数料の納付のあった次の請求の範囲のみについて作成した。
4. ☐ 出願人が必要な追加調査手数料を期間内に納付しなかったので、この国際調査報告は、請求の範囲の最初に記載されている発明に係る次の請求の範囲について作成した。

## 追加調査手数料の異議の申立てに関する注意

- ☐ 追加調査手数料の納付と共に出願人から異議申立てがあった。
- ☒ 追加調査手数料の納付と共に出願人から異議申立てがなかった。